

大川平三郎文書目録

坂戸市立図書館

ごあいさつ

坂戸市立図書館
館長 戸口 秀雄

この度、平成9年から継続実施してきた大川平三郎文書整理事業が、本年7月30日に終了し、約800点を超える文書の詳細な目録が完成いたしましたことは、真に喜ばしい次第でございます。

申すまでもなく、大川平三郎は本市出身の、明治から昭和にかけて活躍した、製紙王と呼ばれる大実業家でございます。その生涯は、製紙業に始まり、セメント・化学・電力・製鋼・金融等80有余の事業に関わって、優れた起業家としての生涯でもありました。

昭和59年に中央図書館が開館し、郷土資料展示コーナーを開設するにあたって、王子製紙株式会社から大量に大川関連の資料の寄贈を頂きました。これに大平奨学会や地元三芳野地区の関係各位から頂いた文書類等を併せて、図書館が所蔵する大川関連文書が一瞥して分かるよう作成したのが、この目録でございます。

これをご覧いただければ、自ら進んで困難に取り組み、事を成そうとした、大川平三郎の明治人らしい気骨ある性格が伺われ、改めて大きな感銘を受けたところでございます。

古文書解読ボランティア「大川古文書の会」の鈴木ゆい子様、片野和佐子様、山崎美保子様のお三方が毎週木曜日、12年間に渡って続けられてきた作業に敬意を表したいと存じます。また、この作業は知識と経験、そして何よりも根気が必要な作業でございました。改めて深く感謝申し上げます。

なお、同会は、日頃の地道な文化活動と地域文化の向上に尽力された方に贈られる「文化ともしび賞」を、平成19年11月に上田清司知事から授与されておりますことを申し添えます。

坂戸市立図書館が、このように沢山のボランティアの方々に支えられ運営できることを幸せに思うとともに、今後におきましても更なるサービスの向上を目指して参りたいと存じますので、皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

平成21年12月吉日



『鬼無里村の水芭蕉』 片野和佐子・画



大川平三郎の文書整理を終えて

鈴木 ゆい子

図書館の押し入れの中で眠っていた大川平三郎の文書整理をようやく終えることができました。昭和54年、坂戸市史編纂の、古文書解読要員として出発して以来、ずいぶん長い年月を古文書とかかわって過ごしてきたことになりました。

経験の無かった私たちが、アルバイトながら古文書解読を仕事とすることができたのは、飯高節子先生の、当時としては、斬新で冒険的とも言える発案に始まったと聞いております。市史の編纂に欠くことのできない古文書の解読を、専門家に依頼するのではなく、主婦を養成してその任に当たらせれば、仕事を与えることができ、編纂の予算も少なく済むという、双方に都合のよい理想的な着想でした。

中央公民館において、一年間、埼玉大学の森田先生より古文書解読の手ほどきを受けてより、少しずつ実践に移っていきました。ところが、発想は素晴らしいものであっても現実はなかなか厳しく、人数が多いのに予算が少ないなどの理由で、一週間に一日しか働けず、しかも、予算がなくなったので三ヶ月休んでくださいなどと言われる始末でした。

私は、ちょうどその頃、子供の教育費に大変な時期で、自分の時間をお金に代える必要性をひしひしと感じながら、悩む毎日でした。決断力が無かったことが幸いして、迷っているうちにこの事業も少しずつ軌道にのり、社会教育課の一隅で仕事をさせてもらえる頃には、働いているという実感を持てるまでになりました。

仕事は面白く、入西十七カ村の水争いの文書などは、強く印象に残っております。後に市内循環バスに乗り、初めてその村々を停留所の名前として聞いたときは、大きな感動を覚えました。市史の編纂が終わったあとも古文書解読は続き、稲生家の日光山御参詣一件や、俳諧師、関田曾木のたくさんの俳諧などは、興味深く、楽しい仕事でした。

平成九年、いくつかの事情が重なって、仕事をやめることにしました。仕事はやめるにしても、長年培って身に付けた古文書解読の技術を、このまま捨ててしまうのは、なんとも残念なことと思っていました。難解な文字を解きほぐすには、慣れと、ある種の直感力のようなものがが必要です。完全に仕事を離れば、すぐにその力は失われてしまうだろうと予測されました。

そんなとき飯高先生から、大川平三郎の文書整理のお話をいただきました。「図書館の押し入れに、大川平三郎の関係文書が山のように積んである。中身が読めないため、良い物かどうかの区別もつかず、整理もできないので、内容がわかるように解読してほしい」とのことでした。

別の事情で同時に仕事をやめ、同じように、なにか能力を生かせることがあったらと考えていた片野さんと一緒に、喜んでお引き受けすることにしました。

それから十余年、膨大な量の平三郎資料と格闘することになりますが、仕事

をする場所も定まらず、認知度も低く、図書館にとってのおじゃまむしのように感じながら、とにかく一点一点読み進めました。途中、山崎さんの参加を得、場所も和室に確定してからは、仕事も順調にはかどるようになりました。

山のような文書を前にして、どうすれば今後これらを資料として活かすことができるのか、模索しました。せっかく解読してわかり易く読み下しても、そのままとのダンボールの箱に収めたのでは、どんなものがあつたのか、どこにしまったのかもわからず、量が多いだけに探すこともできなくなります。それでは解読したというだけで、元の山積みの状態と同じことになり、私たちの、かける時間や努力は、無になってしまいます。どんなものがどこにあるか分かり易くしておけば、利用し易くなると思い、目録を作りました。

目録には、文書がいつごろのもので、平三郎と誰（どの企業）との関わりのものか、何に関するものかなどを記載し、図書館に、どのようなものが所蔵されているのかを、知る手がかりになるようにしました。暫定的ながら、一点一点に通しナンバーをふり、同時に文書の所在を明らかにして、必要があればすぐ取り出せるようにしました。

将棋でいえば、一つの小さな駒「歩」でしかない私が、飯高先生という最高の指し手とめぐり合って、長い年月、古文書解読を特技と自負し、自分の特色として過ごしてこられたことは幸せなことでした。

揺り起こした平三郎の文書が、今後活躍の場を得ることがあるのか、再び押入れの中で眠ってしまうのかはわかりませんが、一つをなし終えた充実感を、無事に仕上げることができた安心感とともに味わうことができ、喜んでいます。

図書館の和室

山崎 美保子

図書館の和室には、午後になると陽が射し込んでくる。冬の間は、それを心待ちにもするが、夏は暑くてかなわない。

勿論それなりの冷暖房はなされているのだが。

「暑いですねえ」私は、つい口にしてしまう。

「そうですねえ」と相槌を打ちながらも、片野さんと鈴木さんは、原稿用紙に鉛筆を走らせている。私も気を取り直して鉛筆を握り締める。

このように、毎週木曜日に図書館の和室で続けられた、大川平三郎文書の整理事業は、本年七月三十日を以って終了した。

整理に取り掛かってから、片野さんと鈴木さんには十余年が、私にも八年近くの歳月が流れ去っていた。

大川平三郎文書は、飯高節子先生が中央図書館の館長時代に、王子製紙から寄贈されたと聞いている。館長室に、段ボール箱が山のように積まれている、とうかがったことも覚えている。

其の後、暫くしまい込まれていたようだが、公開を常に考えておられた飯高先生が、そのためには必要不可欠な文書整理を、鈴木ゆい子さんに依頼されたのだそうである。

鈴木さんは、坂戸市史編纂の折の、共に古文書解読筆者要員であった片野和佐子さんに協力を求め、承諾を得て依頼を引き受けたと、遅れて加わった私に説明された。

積み上げられた段ボール箱を前にして、二人は途方に暮れたそうである。どこから手をつけたら良いか、どのように始めようか。しかし、やるしかない。一つ一つ考え、試行錯誤を繰り返しながら、漸くこの形にしたと言う鈴木さんの言葉からは、さんざん苦勞して得た自信が感じられた。

目録には要点が洩れなく記入され、解読筆写済みの原稿には、更に読み下し文が付された。誰にも読めるようにとの配慮だと言う。

ここまでやったのかと私は驚き、一市民として感謝した。作業に加わった私が、この遣り方に従ったのは言うまでもない。

坂戸市史の編纂事業は、疾うに終わっているが、事業を始める際、編纂室は編纂に必要な古文書解読筆者要員を、一般の主婦から募集したのである。片野さん、鈴木さんと私もこれに応募し、市の招聘した講師から、古文書解読のいろはを学び、辞書を頼みに解読筆者作業に従事したのである。

この仕事は私の性に合って楽しく、不明の文字を探し当てたりするとわくわくした。応分の手当でも支給されて張り合いもあったが、事業の終結と共に終りとなった。

其の後、私は歴史民俗資料館の分館で、そちらの文書整理に当たったが、思うことがあって其処を辞め、図書館の大川平三郎文書整理が、純然たるボランティアであることを確めて、仲間に加えてもらった。

古文書解読の知識を与えてくれた、坂戸市への私のささやかなお礼なのである。

『郷土の人 大川平三郎』という本がある。以前に図書館の文章教室の受講生たちが、飯高先生の指導の下に、卒業制作として、古い『大川平三郎君伝』を翻訳した一冊である。五、六人ずついくつかの班に分かれての作業であったが、全体のまとめをして下さったのも鈴木さんであった。然も年末の取り分け忙しい時期に。大川平三郎のことでは、鈴木さんに大変お骨折りをお願いしてしまった。

この本をもとにして、最近紙芝居が作られ、市内の小学校を巡回しているそうである。また市民の有志の方がビデオに撮って上映されているとも聞いている。

近く文書目録も公開されるそうで、大川平三郎の知名度が、ますます高くなることを期待している。

文書整理が終りに近づいた或る日、片野さんが、「終る日が来るのですね」としみじみ言われた。この仕事に終りはないのではないか、と思っていたそうである。片野さんは、この仕事を続けながら、高齢のお姑さんを手厚く介護され、見送られたのである。

どんな時にも自分の仕事を他に頼むようなことはなく、主婦としても非の打ちどころのない方なのである。

私は遅れて仲間入りしたので、当初の苦勞からは免れ、気心の知れた二人の友と、楽しく作業をさせてもらった。この日日のことを忘れてはしないだろう。

片野さん、鈴木さん、長い間、ほんとうにおつかれさまでした。いろいろ有難う。

図書館の和室よ、お世話さま。

平成二十一年八月二十八日

大川平三郎文書目録



『善福寺川』片野和佐子・画

平成21年12月現在

大川平三郎文書目録

NO	形式	内 容	年・月・日	文書	備 考
1	手紙	大川平三郎から中井三郎兵衛へ 名古屋ノ出来事ハ案外之大事ニテ… 拙者モ大ニカヲ入レ援助ヲ与ヘ挽回ノ効ヲ…	不詳 . 2 . 12	コピー	
2	手紙	大川平三郎から鶴飼勝輔、鶴飼百之輔へ 四日市製紙事件ニ付…何卒会社ノ苦境御救護被 下度…	不詳 . 10 . 6	コピー	
3	手紙	大川平三郎から中井三郎兵衛へ 芝川へ出張致会社経済向ニ関シ協議致候…	不詳 . 6 . 18	コピー	
4	手紙	渋沢栄一ほか6名から大川平三郎へ 早稲田大学御大典記念事業ニ付、大隈伯爵邸へ 御枉臨を蒙リ度…	大正 5 . 5 . 15	コピー	
5	手紙	大川平三郎から鶴飼勝輔、鶴飼百之輔へ 文庫用紙煙草包装ト貼合セ製造致候品見本三種 差出候ニ付…	不詳 . 1 . 24	コピー	
6	手紙	東京府知事阿部浩から大川平三郎へ 本府ノ施設計画ニ関シ御高見有之候ハ…	大正 8 . 8 .	原本	
7	手紙	財団法人滝乃川学園 寄付金募集趣意書 寄付申込手続書 資金不足の爲め満身に経営し能はざるは本学園 の深く焦心憂慮する所にして…	大正 11 . 9 .	原本	
8	手紙	大川平三郎から中井三郎兵衛、乾茂へ 弊社第一号抄紙機運転相始メ候処…品質ハ半紙 トシテ最適當ナルモノト認メラレ候様…	不詳 . .	原本	
9	手紙	大川修三から大川花井へ 鮭鱒少々御送り申上候得共未タお手元へ相達シ 不申候哉…	不詳 . 1 . 18	原本	
10	手紙	大川平三郎から大川花井へ 私事六月二日ごろふらんすの船にて出立いたし候 事ニ相成申候	不詳 . .	原本	
11	手紙	大川平三郎から両親へ 病人容体之義者看病日記渋沢へ相廻し申候間 御覽被下候ハ…	不詳 . . 15	原本	
12	手紙	大川執事から三芳野村役場へ 来ル三十日主人大川平三郎渡米ニ付旅行免状 出願ニ付戸籍抄本ヲ御送付被下度…	不詳 . 11 . 15	原本	
13	手紙	大川平三郎から大川花井へ 此程中ノ出水にて御地作物ノもようはいかゞに候 哉お知らせ可被下候	不詳 . 8 . 7	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
14	色紙	「若非似…私人」	不詳 . .	原本	
15	手紙	滝乃川学園理事長 渋沢栄一から 滝乃川学園内部の整理と共に研究所及び病室の新築并に 農事施設に充つる為、有志諸君之御賛同を請ふて…	大正 11 . 9 .	コピー	
16	手紙	大川平兵衛から長屋猶右衛門へ 借用証文之事 書面金子慥ニ借用仕…	慶応 3 . 6 .	原本	
17	手紙	南画会事務所から大川平三郎へ 常会兼大会ヲ開会仕候間	大正 3 . 11 . 10	原本	
18	手紙	大川平三郎から渋沢栄一宛 病人義一時ノ大患ニて永々御暇相願…当地一般 ノ需用者ノ様子東京ニ相異ナリ紙類も…	明治 16 . 5 . 23	原本	巻物
19	はがき	高津峰三郎から田中栄八郎へ 王子ニて御話いたし候件ニ付…	明治 34 . 11 . 29	原本	
20	はがき	吉村幸太郎から大川平三郎へ 小生ハ昨夜行ニテ帰宅仕候処…	不詳 6 . 9 . 12	原本	
21	はがき	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 日本工業倶楽部組合総会御欠席ノ様ニ候ハズ委 任状御調印ノ上…	大正 12 . 4 . 13	原本	
22	はがき	“忠言生”から大川平三郎へ 足下経営セラルハ千住加工紙工場未タ其ノ内膜ヲ 知り給ハスヤ…	明治 36 . 11 . 24	原本	
23	はがき	同気クラブから大川平三郎へ 書画展覧会相開キ候ニ付御蔵幅御携帯御来会 被成下度…	不詳 . 12 . 10	原本	
24	はがき	曾布川健三郎から大川平三郎へ 私儀左記へ引移リ…	明治 36 . 10 . 27	原本	
25	はがき	北浜銀行から大川平三郎へ 当行株式払込之儀…	. 11 . 15	原本	
26	はがき	鈴木庄五郎ほか2人から大川平三郎へ 鈴木恒吉妻ヨシ子葬送ノ節ハ…	明治 36 . 11 . 22	原本	No.46と関連あり
27	はがき	大川半三郎から大川平三郎へ 過日来参上節種々御光意ニ預リ…大川花井様へ も御事付之義申述候	明治 36 . 12 . 23	原本	
28	はがき	野本庄太郎から大川平三郎へ 左ノ処へ移転仕候	明治 36 . 9 . 17	原本	
29	はがき	石山佐十郎から大川様 澤唐之義ニ付御照会ニ相成候処…	明治 36 . 11 . 16	原本	
30	はがき	日本工業協会から大川平三郎へ 本会評議員ニ御当選相成候処…	明治 36 . 6 . 13	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
31	はがき	同気クラブから大川平三郎へ 球戯会相開キ候間…	明治 35 . 12 . 11	原本	
32	はがき	並塚次郎から大川平三郎へ 左記へ仮寓仕候…	明治 37 . 8 . 12	原本	
33	はがき	河合庄次郎から大川様 早々参上可仕之所無抛義ニ付横浜へ…	明治 36 . 10 . 16	原本	
34	はがき	森美根から大川修三へ 粗末之品ニ候得共小包郵便ヲ以而…	明治 36 . 11 . 28	原本	
35	はがき	大阪大川内から大川平三郎奥様 御地暴風雨にて出水致候由御宅様は…	明治 36 . 9 . 25	原本	
36	はがき	□□繁子から大川平三郎へ 御叔母上様御病気の由…	明治 36 . 10 . 27	原本	
37	はがき	阪谷芳郎から大川平三郎へ 亜細亜学生賛助会員の件に関し…	大正 8 . 12 . 10	原本	
38	はがき	森理七から大川平三郎へ 蜜柑壺函差出置申候間…	明治 36 . 12 . 24	原本	
39	はがき	山本栄作から大川平三郎大奥御中 大奥様には近頃御不例の御由…	明治 36 . 11 . 13	原本	
40	はがき	大川栄太郎から大川平三郎御内へ 山道氏母堂死去致候…	明治 36 . 10 . 6	原本	
41	はがき	日本工業協会から大川平三郎へ 近日評議員会招集可仕之处…	明治 35 . 7 . 14	原本	
42	はがき	米友教会から大川平三郎へ 本協会名誉会員米国公使逝去相成…	明治 35 . 12 . 5	原本	
43	はがき	渋沢栄一から大川平三郎へ 本会議所経費賦課金ノ儀今以テ御納付無之…	明治 35 . 1 . 2	原本	
44	はがき	横浜火災運送保険株式会社から大川平三郎へ 御契約致居候火災保険之儀満期ニ相成候間…	明治 35 . .	原本	
45	はがき	田谷彦平から大川平三郎執事へ 奥様義御病氣之由…何欵御用向も御座候哉	明治 36 . 10 . 27	原本	
46	はがき	鈴木庄五郎ほか2人から大川平三郎へ 鈴木恒吉妻ヨシ子儀…死去仕候間…	明治 36 . 11 . 19	原本	No.26と関連あり
47	はがき	両毛人会から大川平三郎へ 来春両毛人懇親会を開催仕り度…	大正 8 . 12 . 18	原本	No.49と関連あり
48	はがき	故井上博士事業資金募集事務所から 大川平三郎へ 故井上博士記念事業資金 募集に就ては…締切期日を延期し…	大正 8 . 12 . 28	原本	
49	はがき	両毛人会事務所から大川平三郎へ 今回両 毛人名鑑を発行仕り…新年宴会を兼ねたる懇親 会を仕り度御貴殿に発起人たる事の御承諾を…	大正 8 . 12 . 10	原本	No.47と関連あり

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
50	はがき	芝区愛宕下町 山本正十郎から大川平三郎執事へ 仰越シ通り中根岸尾高様御宅参上仕候間	明治 36 . 11 . 3	原本	
51	封書	龍乃川学園渋沢栄一から大川平三郎へ 精神薄弱者の養護医療及び其学理的研究を目的 とする園の現状などを園長より御説明申上…	大正 12 . 6 . 17	原本	
52	封書	埼玉県出身名士列伝編纂会 須賀健吉から大川平三郎へ 編纂趣意書 編纂要趣	大正 5 . 5 . 5	原本	52-1 52-2
53	電報	オ から大川平三郎へ みた処置御配慮謝す	明治 36 . 5 . 24	原本	
54	電報	大川から大川テルへ たなか今朝京都に発ちたか	明治 36 . 11 . 2	原本	
55	電報	オカワから大川へ 明日朝七時そち着く	明治 36 . 12 . 1	原本	
56	電報	サカから大川平三郎へ	明治 36 . 12 . 17	原本	
57	電報	テ から大川テルへ	不詳 6 . 4 . 13	原本	
58	電報	テ から大川平三郎へ	不詳 6 . 4 . 14	原本	
59	電報	ス から大川テルコへ	不詳 6 . 4 . 15	原本	
60	電報	ミヤガワ から大川へ 兩人にて校長に会い懇願せしところ…	不詳 6 . 4 . 16	原本	
61	電報	テ から大川テルへ 理工科ご反対とあれば相談の余地なし…	不詳 6 . 4 . 17	原本	
62	電報	ス から大川へ 明日より学校に行くよう相談中ゆえ…	不詳 6 . 5 . 14	原本	
63	電報	テ から大川テルへ	不詳 6 . 5 . 14	原本	
64	電報	スト から大川へ 今日除名決定の通知を受けた…	不詳 6 . 5 . 15	原本	
65	電報	テラフ から大川平三郎へ 校長に願い出て復校を許さるるも…	不詳 6 . 5 . 16	原本	
66	電報	ツジ ミヤガワ スナガ から大川平三郎へ こと の成り行き本人の意志すべて前電の通りにつき	不詳 6 . 5 . 16	原本	
67	電報	ス から大川へ	不詳 6 . 5 . 16	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
68	電報	テツヲ から大川テルへ かいせい予備校に在学証明書下付を願ひ…	不詳 6 . 5 . 17	原本	
69	電報	ミヤガワ から大川テルへ	不詳 6 . 5 . 18	原本	
70	電報	テツ から大川テルコへ	不詳 6 . 5 . 18	原本	
71	電報	大川へ	不詳 6 . 5 . 18	原本	
72	電報	テツ から大川テルコへ 退学許可発表を十日間猶予せらるると…	不詳 6 . 5 . 19	原本	
73	電報	ミヤガワ から大川テルへ	不詳 6 . 5 . 19	原本	
74	電報	ス から大川テツオへ 校長より一年間休学を許可する内意あり…	不詳 6 . 5 . 23	原本	
75	電報	フ から大川平三郎へ 明日学校に行き校長に嘆願の上…	不詳 6 . 5 . 28	原本	
76	電報	フジタス から大川平三郎へ 校長に嘆願したけれど聞きとどけられず…	不詳 6 . 5 . 29	原本	
77	封書	王子製紙町	不詳 . .	原本	中身なし
78	封書	ゼームス・アール・モールスから 大川平三郎へ	不詳 . .	原本	
79	封書	大川平三郎から中井三郎兵衛へ 紙一斤三厘ノ直上不相願候而は困難致… 気田製品は悉皆世間へ売放し候計画ニ付…	不詳 . 2 . 3	原本	気田
80	会計簿	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 違算又は記載違ひ等御検閲の上仰被下度…	不詳 . 5 . 10～	原本	
81	会計簿	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 御会計簿	不詳 . 5 . 10～	原本	
82	会計簿	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 御会計簿	大正 11 . 5 . 27	原本	
83	会計簿	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 御会計簿	大正 11 . 7 . 12	原本	
84	会計簿	箱根芦ノ湯温泉旅館紀伊国屋から 大川様執事へ 御会計簿	大正 11 . 7 . 7	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
85	証文	宮の下芸妓組合から 上様	不詳 . 5 . 11	原本	
86	領収書	箱根芦ノ湯遊仙閣紀伊国屋旅館から 大川様 難有拝受仕候也	大正 11 . 7 . 12	原本	
87	領収書	相州箱根芦ノ湯遊仙閣紀伊国屋旅館から 大川様 金額正ニ領収仕候也	大正 11 . 7 . 12	原本	
88	領収書	宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 右之金難有正ニ頂戴仕…	不詳 . 7 . 14	原本	
89	領収書	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 召使共へ御恵与被置下…	不詳 . 7 . 14	原本	
90	領収書	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 召使共へ御恵与被置下…	不詳 . 6 . 16	原本	
91	領収書	箱根宮の下温泉旅館奈良屋兵治から 大川様執事へ 右之金難有…	不詳 . 6 . 16	原本	
92	領収書	自動車賃金受領通知券	大正 11 . 5 . 23	原本	
93	その他	三芳野村有志諸君ニ訴フ 大川平三郎 堅固ナル堤防ヲ築キテ耕地ヲ水害絶無ト為ス事ハ…	昭和 4 . 1 . 4	写	
94	その他	組合員各位 大川平三郎 奨励資金トシテ金三百円ヲ拙者ノ手許ヨリ支出シ蒞織 業ニ精励勤勉スル人ニ賞与トシテ贈呈スル事致シタク…	大正 13 . 12 .	写	
95	その他	三芳野村有志諸君ニ訴フ 大川平三郎 予ハ村内発展ノ策トシテ蒞織ノ産業ヲ起サン事ヲ ススム	大正 13 . 7 . 6	写	
96	その他	短冊3枚	不詳 . .	原本	
97	その他	祝詞 衆議院議員 粕谷義三 実業界ノ偉人大川翁ノ彰功碑成リ除幕ノ盛典ヲ挙行 セラル…	昭和 3 . 3 . 25	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
98	その他	三芳野村信用組合関係諸君ニ告グ 組合長 大川平三郎 組合員ノ間ニ「催促ナシ」元利返金ノ堅固ナル約束 ヲ定メ…	大正 11 . 10 . 17	写	
99	その他	祝詞 三芳野村長 小谷野高次郎 偉人大川先生ノ彰功碑工竣リ…	昭和 3 . 3 . 25	写	
100	その他	大川平三郎翁 彰功の記 忠実誠意刻苦勉勵此レ我カ大川平三郎翁ヲ今日 アラシメタル所以ナリ…	昭和 2 . 5 .	原本	
101	封書	白岩龍平から大川平三郎へ 御紹介ニ由リテ渋沢翁ニ御加入ヲ願ヒ…	明治 34 . 6 . 28	原本	
102	手紙	逋信省電気局長 棟居喜九馬から 大川平三郎へ 阿部征参郎氏貴下へ御面会之上御侍奉申上度 義有之…	不詳 . 8 . 25	原本	
103	封書	後藤子後援会から大川平三郎へ 後藤子後援会を組織…本会へ御加盟を諾され、 御賛助あらせられんこと…	不詳 12 . 5 .	原本	
104	封書	木村利右衛門 安部幸兵衛から 大川平三郎へ 大安生命保険株式会社ノ義株式御引受被下候は…	大正 2 . 10 . 5	原本	
105	封書	岡田忠彦から田中栄八郎へ 議会解散愈々明日に迫り申候	不詳 11 . 1 . 20	原本	
106	はがき	永田甚之助、中沢岩太から 大川鉄雄、同義雄へ 甚之助弟盛三儀岩田栄枝と縁談相整ひ…	大正 5 . 11 . 15	原本	
107	封書	満韓起業同志会会長 伯爵 土方久元から 大川平三郎へ 満韓起業同志会を設立致候貴下にも御加入 相願度…	不詳 . 9 . 30	原本	
108	はがき	堀重固から大川鉄雄へ 昨年春出征軍囑託を命ぜられ…	昭和 18 . 6 . 1	原本	
109 -1	冊紙	平三郎代照子から田中栄八郎へ 大正7年3月28日調 東洋汽船会社配当金分割表	大正 7 . 3 . 28	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -2	冊紙	” 大正6年10月1日調	大正 6 . 9 . 29	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -3	冊紙	東洋汽船権利売却分割表	大正 5 . 9 . 14 ～ 6 . 3 . 21	原本	田中氏勘定差引書類綴込

NO	形式	内容	年・月・日	文書	備考
109 -4	冊紙	平三郎代照子から田中栄八郎へ 大正6年3月31日調 貸金利息計算書	明治 41 . 5 . 23 ～大 6 . 3 . 31	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -5	冊紙	平三郎代照子から田中栄八郎へ 大正6年1月31日夜調	大正 6 . 1 . 31	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -6	冊紙	東洋汽船権利売却分割表	不詳	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -7	冊紙	大正4年下半期分東洋汽船 株ニ関スル田中氏計算	大正 5 . 3 . 31	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -8	冊紙	大正2年下半期分東洋汽船ニ関スル 田中氏計算	大正 3 . 4 . 4	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -9	冊紙	田中氏計算覚書	大正 1 . 11 . 14	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -10	冊紙	田中から大川様 勘定書 決済書	明治 42 . 8 . 30	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -11	冊紙	田中から大川様 記	不詳 . 5 . 21	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -12	冊紙	配当金調書	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -13	冊紙	藍香先生建碑田中氏貸金	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -14	冊紙	計算書	明治 41 . 10 . 16	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -15	冊紙	田中氏貸金ノ事	明治 41 . 5 . 22 ～ 41 . 8 . 19	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -16	冊紙	東洋汽船払込ノ勘定	明治 40 . 9 . 20	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -17	冊紙	竜東材木会社現金貸付ニ対スル清算書	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -18	冊紙	田中から大川様 記	明治 39 . 9 . 25	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -19	冊紙	計算書	明治 39 . 6 . 17	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -20	冊紙	計算書	明治 39 . 4 . 4	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -21	冊紙	記	明治 39 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -22	冊紙	記	明治 39 . 1 . 13	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -23	冊紙	計算書	明治 38 . 11 . 15	原本	田中氏勘定差引書類綴込

NO	形式	内容	年・月・日	文書	備考
109 -24	冊紙	記	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -25	冊紙	計算書	明治 38 . 9 . 23	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -26	冊紙	記	不詳	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -27	冊紙	割引料計算	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -28	冊紙	計算書	明治 38 . 7 . 6	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -29	冊紙	計算書	明治 38 . 5 . 22	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -30	冊紙	計算書	明治 37 . 11 . 1 ～ 38 . 1 . 30	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -31	冊紙	計算書	明治 37 . 11 . 25	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -32	冊紙	田中氏計算書	明治 37 . 8 . 13	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -33	冊紙	田中氏計算書	明治 36 . 11 . 11	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -34	冊紙	計算書	明治 36 . 9 . 26	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -35	冊紙	計算書	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -36	冊紙	計算書	明治 36 . 5 . 29	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -37	冊紙	調書	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -38	冊紙	大川平三郎から田中栄八郎へ 写	不詳 . .	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -39	冊紙	田中から大川様 記	明治 35 . 5 . 6	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -40	冊紙	中富藤四郎から大川様 電話御命令の手形…	不詳 . 8 . 21	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -41	冊紙	利子調	明治 34 . 7 . 6 ～ 34 . 11 . 28	原本	田中氏勘定差引書類綴込
109 -42	冊紙	田中立替金計算書	明治 34 . 7 . 6 ～ 34 . 11 . 28	原本	田中氏勘定差引書類綴込
110 -1	封筒のみ	磐城採炭株式会社から大川平三郎へ (封筒のみ)	明治 42 . 9 . 27	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
110 -2	封筒のみ	吉森洋紙店から (封筒のみ)	. .	原本	
110 -3	冊子	参月分営業報告書(参月の事業報告)昭和礦業 株式会社	昭和 11 . 上期.	原本	
110 -4 -1	封書	高久馨から大川平三郎へ 試錐成績決算報告書 常陸炭礦株式会社創立 準備組合	大正 4 . 10 . 6	原本	
110 -4 -2	封書	高久馨から大川平三郎へ 試錐いたしても成績挙げ得ず一般事業沈静に つき本組合の解散…	大正 4 . 10 .	原本	
110 -5	封筒	日本鉄工株式会社から大川平三郎へ 委任状	明治 34 . 12 . 6	原本	
110 -6	一紙	東海鉄工株式会社工場平面図	. .	原本	
110 -7	冊子	家屋機械調書・貸借対照表	. .	原本	
110 -8	冊子	炭鉱(北海道十勝郡・空知郡・山形西田川郡・ 福島県相馬・秋田平鹿他)	. .	原本	
110 -9	冊子	山林(栃木県塩谷郡・群馬県碓氷・群馬県利根 郡他)	. .	原本	
110 -10	手紙	高久馨から大川平三郎へ 手紙(常陸炭鉱KK創立準備組合解散の運び) 組合資金受領証	大正 4 . 10 . 6	原本	
110 -11	手紙	渡辺藤吉 渋谷正吉 木村松二郎から大川 平三郎へ 信越新炭会社(亜炭を燻焼して新 炭を販売)趣意書(木炭の代用新炭ヲ紹介)	. 7 . 27	原本	
110 -12 -1	冊子	契約証書、売上調、借之部、貸之部(山形県最 上郡東小国村地内金銀銅亜鉛鉱区について)	大正 3 . 3 .	原本	
110 -13 -1	冊子	清水受新田、大滝抗壺式号関係図、元山 (図面アリ)	. .	原本	
110 -14	手紙	長能銅山鉱業 伊桜豊吉から大川平三郎へ 手紙(栃木県篠井村地内銅鉱を共有し事業始し が優良銅鉱掘り…)	大正 9 . 3 . 10	原本	
110 -15 -1	冊子	磐城採炭株式会社 加藤為二郎から大川 平三郎へ 手紙(汽鐘その他設計書を御考査 願度)・汽鐘乃其他調製品目明細書	明治 42 . 9 . 27	原本	
110 -16	冊子	蛭川鉱山西鉱区実測図 図アリ	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
110 -17	手紙	大沢慶作から大川平三郎へ 手紙(蛭川の方図面及び抗内図送付いたし置御 査収くだされ度)	大正 6 . 12 . 17	原本	
110 -18 -1	冊子	硫化鉍床調査報告書(其一)	大正 7 . .	原本	
110 -18 -2	冊子	硫化鉍床調査報告書(其二)	大正 7 . .	原本	
110 -18 -3	冊子	硫化鉍床調査報告書(其三)	大正 7 . .	原本	
110 -19 -1	冊子	笹谷金山鉍山調査報告書	大正 7 . 8 . 23	原本	
110 -19 -2	冊子	志賀来赤石鉍山調査報告書	大正 7 . 8 . 23	原本	
110 -19 -3	冊子	重徳鉍山財産目録	大正 7 . 8 . 23	原本	
111 -1	綴	日本鋼管KK社長白石元治郎 桂川電機KK 専務取締役岩田作兵衛 電力供給契約書	明治 45 . 7 . 11	原本	
111 -2	綴	日本鋼管株式会社概況及び整理案	大正 9 . 7 . 31	原本	
-3	手紙	吉田忠五郎から大川平三郎へ 東海鉄工株式会社ノ件ニ就テハ…	大正 10 . 6 . 15	原本	
-4	綴 手紙付	伊藤幸次郎から大川平三郎へ 電気製鉄株式会社社則写	大正 7 . 1 . 23	原本	
-5	綴	昭和礦(鉍)業株式会社増資案 日産八百吨、 壹千吨、壹千式百吨比較表	昭和 11 . 3 . 21	原本	
-6	手紙	日本の鋼管業を世界市場で安定させるために 関税を改正することが必要…		原本	大川家用箋による
-7	一紙	製鉄業の維持発展ニ対スル政策樹立ニ関スル 建議案		原本	
-8	綴	昭和十一年一月営業報告	昭和 11 . 1 . 21	原本	
-9	一紙	海軍購買名簿ニ関スル件	大正 11 . 7 . 31 12 . 4 . 2	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
-10	手紙	間島三次から大川平三郎へ 予想候補者別紙申上…	11 . 1 . 23	原本	
-11	一紙	株式会社武州銀行御中 証 控	昭和 11 . 1 . 31	原本	
-12	綴	日本鋼管浅野製鉄所 浅野製鉄所へ供給スル鋼塊関係書類 契約から中止まで	大正 6 . 11 . 12 ～ 8 . 1 . 13	原本	
-13	綴	浅野製鉄所浅野良三殿 日本鋼管株式会社 伊藤幸次郎 御注文に係る鋼塊に関する顛末の概要	大正 8 . 2 . 1	原本	
-14 -1	一紙	鋼塊良否決定要領		原本	
-14 -2	綴	浅野製鉄所ノ鋼塊良否決定要領ニ対スル弁明書		原本	
-15	綴	現在鋼塊之処分ニ対スル事		原本	
-16	綴	鋼塊供給契約ニ関シ日本鋼管株式会社対浅野 製鉄所係争要点		原本	
-17	綴	大正八年一月末契約納品残高 得意先貸勘定残高その他	大正 8 . 1 .	原本	
-18 -1	表	主要諸原料品現在高及契約残高調	大正 8 . 1 . 31 現在	原本	
-18 -2	表	商品一覧表	大正 8 . 1 . 31 現在	原本	
-18 -3	表	日本鋼管株式会社 契約鋼塊一万噸状態表	大正 8 . 1 . 23 現在	原本	
-18 -4	表	販売予算表	自大 8 . 1 . 至 8 . 11 .	原本	
-18 -5	封筒のみ	日本鋼管株式会社 表書 鋼管会社書類		原本	
-19 -1	表	建設工事費支払予算表	大正 8 . 2 . 12 調	原本	
-19 -2	表	建設工事費支払予算表	大正 8 . 2 . 12 調	原本	
-19 -3	表	長期借入金及借越金調	大正 8 . 2 . 12 調	原本	
-19 -4	表	日本鋼管株式会社 経常費(営業費及作業費)支払内訳表	大正 8 . 2 . 8	原本	
-19 -5	表	日本鋼管株式会社 金融調書	大正 8 . 2 . 8 調	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
-20	綴	協定書	1936 . 3 . 18	原本	
-21 -1	封筒 一紙	大川平三郎殿 日本鋼管副社長白石元治郎 手形御裏書ニ対スル覚書	大正 11 . 10 . 26	原本	
-21 -2	一紙	大川平三郎殿 日本鋼管副社長白石元治郎 覚書	大正 11 . 10 . 26	原本	
-21 -3	一紙	大川平三郎殿 日本鋼管副社長白石元治郎 御調印請求書	大正 11 . 12 . 27	原本	
-21 -4	一紙	決議書写	大正 11 . 12 . 27	原本	
-22	一紙	株式会社 大島製鋼所 収支予算表	自大 11 . 2 . 16 至 4 末日	原本	
-23	綴	車輛部分品製作ヲ大島製鋼所ニ於テ施行スル場 合ニ対スル調査報告付帯意見	大正 11 . 6 . 12	原本	
-24	一紙	履歴(職工組長ほか)		原本	
-25	綴	車輛及車輛部分品製造会社設立ニ関スル趣旨 (大島製鋼所ノ発展及革新ニ関スル意見)	大正 11 . 5 .	原本	
-26	綴	株式会社大島製鋼所ノ振興策ニ就而		原本	
-27 -1	手紙	大川平三郎殿 谷崎安太郎 会社事業別紙之通…	明治 33 . 10 . 31	原本	
-27 -2	綴	大川平三郎殿 谷崎安太郎 事業報告	明治 33 . 10 . 31	原本	
-28 -1	手紙	大川社長閣下 細谷尚 インゴット問題御英断を以て御処置を仰ふき度	大正 12 . 5 . 14	原本	
-28 -2	冊	私案 株式会社大島製鋼所ノ経営ハ詳細調査 ノ歩ヲ進ムルニ從ヒテ…		原本	
-28 -3	冊	大島製鋼所経営ニ関スル案 私案		原本	
-28 -4	冊	大島製鋼所製鋼作業収支予算書未兼案(写)		原本	
-28 -5	冊	大島製鋼所植田隆から大川社長へ 意見書	大正 12 . 5 . 21	原本	
-28 -6	表	損益勘定表他3点	大正 12	原本	
-29 -1	手紙	今泉嘉一郎から大川平三郎へ 「鉄の話」ノ本御送付…	7 . 1 . 26	原本	
-29 -2	封書	今泉嘉一郎から大川平三郎執事へ 冊子「今泉嘉一郎君演説」同封	7 . 1 . 26	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
-30	手紙	渋沢栄一、中野武宮から大川平三郎へ 鉄鋼自給策の研究は吾邦刻下の急務なること…		原本	
-31	手紙	大橋新太郎ほか5名から大川平三郎へ 東洋製鉄株式会社創立に就き發起人御承諾之上	大正 5 . 9 .	原本	
-32	手紙	渋沢栄一、中野武宮から下郷伝平へ 鉄鋼自給策の研究は吾邦刻下の急務なること…		原本	
-33	手紙	渋沢栄一、中野武宮から大川平三郎へ 東洋製鉄会社發起人会は…	大正 5 . 9 . 15	原本	
-34	冊	財産目録 広谷製鋼所	大正 9 . 1 .	原本	
-35	冊	起業目論見及収支計算書 広谷製鋼所	大正 9 . 1 .	原本	
-36	冊	大川願書 願意要領書 製鉄所ノ件		原本	
-37	冊	仮定款 武蔵鉄鋼株式会社		原本	
-38	冊	意見書 我カ大島製鋼所ハ…		原本	
-39	冊	今泉嘉一郎 「トーマス」転炉製鋼法ヘノ躍進必要	昭和 11 . 1 . 20	原本	
-40	雑			原本	
112 -1	冊	長州金山事務所 東本秋蔵から大川鉦主へ 鉦山報告日誌	大正 2 . 4 . 8~	原本	
112 -2	冊	長州金山事務所 東本秋蔵から大川鉦主へ 鉦山報告日誌	大正 3 . 1 . 1~	原本	
112 -3	冊	長州金山事務所 東本秋蔵から大川鉦主へ 鉦山報告日誌	大正 4 . 1 . 1~	原本	
113 -1	手紙	侯爵 大隈重信殿へ 理化学研究所設立協議会決議事項	大正 . 10 . 5	原本	
113 -2 -1	封書	渋沢栄一から大川平三郎へ 理化学研究所設立発起人名簿	大正 6 . 1 . 22	原本	
113 -2 -2	封書	渋沢栄一から大川平三郎へ 理化学研究所設立ノ趣旨並設立計画ノ大要		原本	
113 -2 -3	手紙	渋沢栄一から大川平三郎へ 理化学研究所ノ事業ト産業界	大正 6 . 1 . 22	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
113 -3 -1	封書	渋沢栄一から大川平三郎へ 理化学研究所設立ノ趣旨・設立計画を發表し 御閲覽くだされ度	大正 6 . 1 . 22	原本	
113 -3 -2	封書	渋沢栄一から大川平三郎へ 総理官邸に於テ理化学…設立の協議申上度 御参集くだされ	大正 6 . 1 . 22	原本	
13 -4 -1	封書	大隈重信から大川平三郎へ 理化学研究所発起人名簿	大正 5 . 9 . 27	原本	
113 -4 -2	封書	大隈重信から大川平三郎へ 理化学研究所設立と公益法人ノ国庫補助總計 ニ百万円の補助	大正 5 . 9 . 27	原本	
113 -4 -3	封書	大隈重信から大川平三郎へ 理化学研究所設立の発起人として尽力下され たし	大正 . 10 . 7	原本	
114 -1	封書	本多政以から大川平三郎へ 金沢電気軌道株式会社創立ノ件	3 . 5 . 25	原本	
114 -2	封書	根岸治右衛門から大川様 両国劇場の設立につき株主募集仕候	大正 2 . 8 .	原本	
114 -3	封書	本多政以から大川平三郎へ 発起人株引受証・賛成株引受証	3 . 5 . 25	原本	
114 -4 -1	封書	日章火災再保険株式会社から大川平三郎へ 日章火災再保険株式会社発起賛成人氏名	大正 5 . 11 . 8	原本	
114 -4 -2	封書	日章火災再保険株式会社から大川平三郎へ 火災海上の保険会社を發起し賛成候得ば株 式申込下され候	大正 5 . 11 . 7	原本	
114 -4 -3	封書	日章火災再保険株式会社から大川平三郎へ 株式申込期間及取扱銀行 株式申込証	大正 5 . 11 . 7	原本	
114 -5 -1	封書	教具製作株式会社創立事務所から大川平三 郎殿へ 教具製作株式会社設立につき株式 申込下され度	大正 2 . .	原本	
114 -5 -2	手紙	教具製作株式会社創立事務所から大川平三 郎殿へ 教具製作株式会社定款	大正 2 . .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文 書	備 考
114 -5 -3	手紙	日章火災再保険株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 設立趣意書 株式申込証	. .	原本	
114 -5 -4	封書	埼玉県大里郡八基村石川蔵次から大川平三 郎様へ 拝啓陳者 御尊母様御大病…	. 10 . 3	原本	
114 -6 -1	封書	日本塗料株式会社創立事務所大川平三郎様へ 日本塗料株式会社	5 . 2 . 8	原本	
114 -6 -2	封書	日本塗料株式会社創立事務所大川平三郎様へ 日本塗料K.K小野金六氏創立委員長ヲ承諾	5 . 1 . 31	原本	
114 -7 -1	手紙	智利漁業創立事務所 大川平三郎殿 当社株式の儀…至急御申込下され度	3 . 6 . 2	原本	
114 -7 -2	手紙	智利漁業創立事務所 大川平三郎殿 予約申込候当会社株式百株に対する証拠金 31日迄に払込下され度	3 . 5 . 18	原本	
114 -7 -3	封書	智利漁業創立事務所 大川平三郎殿 株式申込書	. .	原本	
114 -7 -4	手紙	智利漁業創立事務所 大川平三郎殿 光中活動写真株式会社	. .	原本	
115	綴	尾崎石油部から大川平三郎へ 収益勘定書、貸借対照表、半期決算表など諸表	明治 36 . 8 . ~ " 42 . 12 .	原本	
116	手紙	本所区長岡田淳司から公友会長大川平三郎へ 貴公友会総会終了後の御宴席に…	大正 5 . 3 . 16	原本	
117	手紙	馬場直如から大川平三郎へ 小生健康に恢復之旨申上よとの事に付…	明治 36 . 11 . 11	原本	
118	手紙	今井五介から大川平三郎へ 朝鮮土地会社解散跡始末ニ付…	不詳 . 9 . 21	原本	
119	手紙	本所区長長岡往來から大川平三郎へ 青森市火災の際罹災者救恤トシテ金五拾円施与 候段…	明治 45 . 5 . 1	原本	
120	手紙	舟進社山口上吉から大川平三郎へ 上海行藁製ポルプ之儀…	不詳 . 12 . 30	原本	
121	手紙	千明堅治から大川平三郎へ 山林問題について…	不詳 5 . 10 . 8	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
122	手紙	吉田利兵衛から大川平三郎へ 板紙会社の事件ニテ種々御配意ニ預リ…	明治 23 . 4 . 23	原本	
123	手紙	第一銀行手形掛から大川平三郎へ 約束手形満期日の処…	明治 36 . 12 . 2	原本	
124	手紙	三侯盛一から大川平三郎へ 吾妻工場も(ヒール)開業被致…	不詳 . 5 . 29	原本	
125	手紙	埼玉学生誘掖会(舎友会)幹事から 大川平三郎へ 本会名誉会頭渋谷青淵先生八十の祝賀の…	大正 8 . 9 .	原本	
126	手紙	東京中央電話局から大城栄へ 契約書	大正 4 . 5 . 8	原本	
127	綴	福味文卿から大川平三郎へ 大川財団の長にうったえる	昭和 11 . 5 . 3	原本	
128	手紙	鈴木八朔から大川平三郎へ 出張社用終り候処…一週間帰省御願ひ…	不詳 . 3 . 14	原本	
129	手紙	中島孝次郎から大川平三郎へ 病魔ニ被侵…	明治 37 . 5 . 31	原本	
130	手紙	深沢儀作から大川平三郎へ ゴム会社事件ニ就テハ	不詳 . .	原本	
131	手紙	大日本長生会理事水谷按察使から 大川平三郎へ 衛生報告書	不詳 . 1 . 19	原本	
132	手紙	水谷潜龍から大川平三郎へ 長生会理事トシテ席ヲ与ヘ玉ハバ…	大正 5 . 9 . 10	原本	
133	手紙	石川荘次から大川平三郎へ 御尊母様御大病之趣御見舞ニ…	不詳 . 11 . 3	原本	
134	手紙	吉田裕から大川へ 申上候品郵送仕候間…	不詳 . . 25	原本	
135	手紙	武州銀行永田から大川頭取へ 総預金…生糸市場ハ	昭和 10 . 10 . 19	原本	
136	手紙	矢木久太郎から大川平三郎へ 小生広瀬保子と結婚仕御披露のため…	不詳 . 11 . 5	原本	
137	手紙	谷八造から大川平三郎へ 粗餐ヲ進呈仕り度	不詳 . 11 . 1	原本	
138	手紙	石川董作から大川平三郎へ 御令息様養生相叶御逝去被遊…	明治 36 . 8 . 4	原本	
139	手紙	静岡実業銀行にて 宮崎喜久太郎から大川平三郎へ 鉄工会社手形金之件	明治 36 . 5 . 23	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
140	手紙	北浜銀行 岩下清周から大川平三郎へ 品川電灯会社合併の調査委員ニ御当選の由…	明治 35 . 7 . 5	原本	
141	手紙	齋藤ふじから大川御奥様 大奥様には急病御発し被遊…	不詳 . 10 . 23	原本	
142	手紙	永進合資会社山津上源吉から大川平三郎へ 上海行ポルプノ儀	不詳 . 5 . 28	原本	
143	一紙	末永節から大川平三郎へ 対支急務意見摘要	大正 5 . 1 .	原本	
144	手紙	島岡康から大川平三郎へ 北鮮方面及瑋春露領ヤンチカ迄視察致し…	大正 6 . 7 . 30	原本	
145	手紙	山本久頭から大川平三郎へ 病氣全快之御披露を兼ね…	大正 5 . 4 . 7	原本	
146	手紙	岐阜県本巣郡役所大野薫から大川平三郎へ 御経営ノ事業ニ相当ノ仕事有之候ハ…	不詳 5 . 2 . 15	原本	
147	名刺	山本悌二郎から大川平三郎へ 御礼	不詳 11 . 2 . 7	原本	
148	手紙	瓜生治、瓜生震から大川平三郎へ 高子死去ニ付てハ御弔詞を賜り…	大正 5 . 2 . 14	原本	
149	手紙	宮崎鉄幹から大川平三郎へ 御母上様ニハ御病氣のよし…	不詳 . 10 . 26	原本	
150	手紙	神山桂から大川平三郎へ 山林調査ニ差遣シクレベキ	不詳 5 . 2 . 17	原本	
151	手紙	第一国立銀行から大川てるへ 銀行株主定式総会、引続き臨時総会を開き…	明治 27 . 12 . 28	原本	
152	手紙	玉城直太郎から大川平三郎へ 振替金延期之儀御申越ニ相成候得共…	明治 37 . 5 . 31	原本	
153	一紙	大川平三郎 運転手鈴木事件	大正 3 . 10 . 20	原本	
154	手紙	浅の総一郎から大川平三郎へ 印度人王子貴社を案内致千住へ器械場案内致…	不詳 . 7 . 25	原本	
155	手紙	下郷傳平から大川平三郎へ 委任状并ニ領収証同封仕候	大正 5 . 2 . 14	原本	
156	手紙	日本葡萄酒株式会社東京支店から 大川平三郎へ 菊水印純粹葡萄酒販売営業開始仕候ニ付…	明治 36 . 6 . 2	原本	
157	手紙	山下亀三郎から大川平三郎へ 一夕之御閑話拝聴之榮を得度…	不詳 5 . 2 . 7	原本	
158	手紙	中井銀行野嶋泰次郎田口忠蔵から 大川平三郎へ 御清話拝聴旁々粗餐呈上仕度…	5 . 4 . 1	原本	

NO	形式	内容	年・月・日	文書	備考
159	手紙	阿部浩から大川平三郎へ 豊川稲荷付近の郷土誇談の一なる…	不詳 . 9 . 23	原本	
160	手紙	井上政共から大川平三郎へ 先般御芳志に対し皆々相悦び感謝致し居り…	不詳 5 . 2 . 5	原本	
161	手紙	白石元治郎・萬子から大川平三郎令夫人へ 御高話拝聴旁晚餐差上申度…	大正 5 . 5 . 24	原本	
162	手紙	一川満造から大川平三郎へ 出京治療之義早速御許可被成下…	不詳 . 8 . 9	原本	
163	手紙	小川初太郎から大川平三郎へ 売山致し度…	不詳 . 3 . 4	原本	
164	手紙	奥田正吉から大川平三郎へ 権太工業会社御所用之タービン其他仕様書…	大正 3 . 1 . 12	原本	
165	手紙	佐々木豊吉から大川平三郎、田中栄人へ 御令兄様よりの御書状郵便ニ托し	不詳 23 . 4 . 23	原本	
166	手紙	中村順一から大川平三郎へ 御入院中…御容体は如何ニ有之…	不詳 . 5 . 3	原本	
167	綴 一紙	服部製作所 岩崎大次郎から大川相談役殿 服部製作所債務整理案臨時株主総会通知書	昭和 10 . 9 . 10	原本	
168	綴	永田土地計算書	不詳 . .	原本	
169	一紙	大本山増上寺大殿建築局から大川家執事殿 大山大殿再建資金トシテ…感謝ノ意ヲ表ス	大正 4 . 6 . 21	原本	
170	手紙	博文館から大川平三郎へ 創業満三十五周年に相達し候ニ付記念の印…	大正 11 . 6 .	原本	
171	手紙	横尾英敏から鈴木多五郎へ 露国にて宝石鑑定家として…実業大家中ニ	不詳 . 4 . 16	原本	
172	手紙	紀洋丸 大中英春から大川平三郎へ 本船は只今モロカイ島付近を航行中にて…	大正 2 . 12 . 12	原本	
173	手紙	静岡実業銀行宮崎喜久太郎から大川平三郎へ 四日市製紙会社の件ニ付…	明治 34 . 12 . 6	原本	
174	手紙	手塚璋から大川平三郎へ 御母堂様ニハ御大患ニテ…	明治 36 . 11 . 19	原本	
175	手紙	加藤為二郎から大川様 薪堰止場一昨日着牛之所降雨ニ付…	不詳 . 6 . 16	原本	
176	手紙	北米桑港代理店瀬田武から大川平三郎へ 日本茶八十箱之売上勘定書御落手…	大正 2 . 6 . 11	原本	
177	手紙	林喜代造から大川平三郎へ 発明を完成したる儀…	不詳 5 . 3 . 4	原本	
178	手紙	森木米太郎から大川平三郎へ 三月一日ヨリ製造開始ノ都合ニテ準備ハ相整ヒ…	不詳 5 . 2 . 16	原本	

NO	形式	内容	年・月・日	文書	備考
179	手紙	水田五から大川平三郎へ 旧北陸セメント工場及地所御買上相成るよし…	明治 30 . 1 . 28	原本	
180	手紙	清水格之亮から大川平三郎へ 御社御開業之期も遠からざる…	不詳 . 6 . 3	原本	
181	手紙	馬場 から大川様 九月一日ヨリ出勤せんものと心勇居り候処	不詳 . 9 . 24	原本	
182	手紙	岡部禮太郎から大川平三郎へ 御母堂様脳溢血ニかかれ候とのこと…	明治 36 . 10 . 26	原本	
183	手紙	小山儀右衛門から大川様 売屋凶面封入差上申候…	不詳 . 12 . 4	原本	
184	手紙	安藤成一外三名から大川平三郎へ 上海ニ着…明朝ヨリ出勤…	1902 . 4 . 23	原本	
185	手紙	曾布川健三郎から大川平三郎へ 将来有望の場所に…御推挙被成下度…	明治 36 . 10 . 9	原本	
186	手紙	山本悌二郎から大川平三郎へ 東京地下鉄道のことに関し御懇談相願ひ度	不詳 . 1 . 12	原本	
187	手紙	中谷整次から大川平三郎へ 至急用向差起り…	35 . 6 . 11	原本	
188	手紙	寺内正毅から大川平三郎へ 永田町官邸へ御貴臨被下候は…	大正 6 . 1 . 12	原本	
189	手紙	大河戸源三 原次郎から大川平三郎へ 治水問題にて横沼小沼紺屋の東部を流るる越辺川…	大正 10 . 5 . 4	原本	三芳野関係
190	綴	三芳野村人民総代大川平三郎ほか三芳野村長 大河戸源三から埼玉県知事堀内秀太郎へ 上申書	大正 10 . 4 . 16	原本	三芳野関係
191	一紙	陳上書	大正 9 . 9 . 16	原本	
192	一紙	陳上書	大正 10 . 11 .	原本	
193	手紙	三芳野村役場大河戸源三から大川平三郎へ	大正 10 . 11 . 15	原本	
194	手紙	同仁会会長大隈重信から大川平三郎へ 本会用務に関し職員…御引見之上…	大正 5 . 10 . 23	原本	
195	手紙	男爵後藤新平から大川平三郎へ 巢鴨中学校ハ…御援助なし被下度…	不詳 . 3 . 1	原本	
196	手紙	徳川家達から大川平三郎へ 明治神宮奉賛会評議員ニ御囑託相成…	不詳 4 . 10 . 1	原本	
197	手紙	寺内正毅から大川平三郎へ 連合国傷病兵罹災者慰問の件に付き…	大正 6 . 2 . 8	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
198	手紙	インターナショナル商会洋服部八木邦子から 大川平三郎へ 米国に於て洋服店経営罷在候処…	大正 3 . 11 .	原本	
199	手紙	大日本長生会理事水谷按察使から 大川平三郎へ 経国之偉人今発熱ヲ聞ク…	大正 5 . 11 . 21	原本	
200	綴	稲見紀一郎から大川平三郎へ 資産負債表 日本醋酸製造株式会社	明治 40 . 1 . ~ 大正 3 . 9 . 30	原本	
201	綴	東洋ゴム株式会社 貸借対照表、損益計算表	明治 44 . 3 . 31 大正 3 . 12 . 31	原本	
202 -1	綴	日本鋼管関係 株主名簿 壹百株以上		原本	
202 -2	表	日本鋼管関係 収支予算	大正 10 . 3 .	原本	
202 -3	綴	日本鋼管株式会社概況及整理案	大正 10 . 3 .	原本	
203	綴 表	仁寿生命保険株式会社関係書類	昭和 9 . 5 . 25 ~	原本	
204 -1 -1	手紙	会長渋沢栄一から大川平三郎 早稲田大学故総長大隈侯爵記念事業後援会を 組織し…	大正 11 . 4 .	原本	
204 -1 -2	手紙	会長渋沢栄一から大川平三郎 故大隈侯の遺志に基き其邸宅全部を早稲田大学 に寄付…	大正 11 . 4 .	原本	
-1 -3	一紙	発起人名簿・本会規定	大正 11 . 4 .	原本	
-1 -4	地図・冊	早稲田大学大隈邸平面図 故総長大隈侯爵記念事業趣旨		原本	
-2 -1	手紙	日本産業協会会長内田嘉吉から大川平三郎へ 日本産業協会評議員委嘱の件	大正 12 . 4 . 1	原本	
-2 -2	一紙	日本産業協会会長内田嘉吉から大川平三郎へ 評議員御就任ノ件	大正 12 . 5 . 10	原本	
-2 -3	冊	日本産業協会寄付行為及び役員		原本	
-3 -1	手紙	保存会首唱者代表から大川平三郎へ 小塚原回向院保存会より協力願	大正 7 . 4 .	原本	
-3 -2	一紙	小塚原回向院保存会趣意書	大正 7 . 4 .	原本	
-3 -3	一紙	小塚原回向院保存会規則		原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
-3 -4	一紙	小塚原回向院瘞烈士姓名 橋本左内 吉田松陰ほか		原本	
204 -3 -5	冊	小塚原回向院保存会首唱者代表より大川 平三郎へ 小塚原回向院と烈士の墳墓	大正 7 ・ 4 ・ 25	原本	
204 -4	手紙	朝鮮会館創立事務所から大川平三郎へ 朝鮮会館を設立することと相成候	大正	原本	
204 -5	冊	工学博士 団琢磨から原内閣総理大臣ほか 物価調節ニ関スル稟議案	大正 8 . 8 .	原本	
204 -6	手紙	福田嘉一から大川平三郎へ 村民惣代トシテ上村支配人ノ留任ヲ会社ニ請求ノ 為メ…	9 ・ 3 ・	原本	
204 -7 -1	一紙	日華実業協会から大川平三郎へ 北支那飢民救恤趣旨書	大正 9 ・ .	原本	
204 -7 -2	一紙	日華実業協会渋沢栄一ほかから大川平三郎へ 北支那飢民救済義捐金品申込について	大正 9 ・ 11 ・ 10	原本	
204 -8	一紙	竹冷会から大川平三郎へ 角田竹冷翁句碑建設に就て 趣意書		原本	
204 -9	一紙	紀州高野山総本山金剛峰寺事務所から大川 平三郎へ 推薦状	大正 10 ・ 4 ・ 21	原本	
204 -10	一紙	貿易協会幹事岡田任一から大川平三郎へ 領収書		原本	
205 -1 -1	手紙	益田孝から大川平三郎殿へ 日の出真綿製造予算書 米国製農耕機トラクターの能力試験を試み	11 ・ 21 ・	原本	
205 -1 -2	手紙	渋沢栄一から大川平三郎殿へ 中央開墾株式会社設立発起人氏名	大正 8 ・ 12 ・ 15	原本	
205 -1 -3	手紙	渋沢栄一から大川平三郎殿へ 中央開墾会社設立発起人として…		原本	
205 -1 -4	手紙	渋沢栄一から大川平三郎殿へ 中央開墾会社の設立につき目論見書を差出候…	大正 8 ・ 11 ・ 26	原本	
205 -1 -5	手紙	中央開墾株式会社発起人之件	. 1 ・ 20	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
205 -2 -1	手紙	内国製薬株式会社から大川平三郎殿 ハガキ 株式予約申込書	大正 4 ・ 6 ・ 19	原本	
205 -2 -2	手紙	内国製薬株式会社から大川平三郎殿 拝啓這般政府案として議会に提出せられたる 染料医薬品製造…	大正 4 ・ 6 ・ 18	原本	
205 -2 -3	手紙	内国製薬株式会社から大川平三郎殿 定款 内国製薬株式会社	大正 4 ・ 6 ・ 18	原本	
205 -2 -4	手紙	内国製薬株式会社から大川平三郎殿 起業計画書	大正 4 ・ 6 ・ 18	原本	
205 -3 -1	手紙	芳三郎から大川老台へ 順宜牧畜株式会社 の内 木材伐採請負申出への身之調べに ついて御一覽なしくだされ候	・ ・	原本	
205 -3 -2	手紙	芳三郎から大川老台へ 表紙「順宜牧畜株式会社定款」	・ ・	原本	
205 -3 -3	手紙	芳三郎から大川老台へ 株式引受承諾書	・ ・	原本	
205 -3 -4	手紙	芳三郎から大川老台へ 説明書	・ ・	原本	
205 -3 -5	手紙	芳三郎から大川老台へ 医学博士三島通良氏著 「母のつとめ」中ノ一節	・ ・	原本	
205 -3 -6	手紙	芳三郎から大川老台へ 地図 順宜牧場の所在 牧場面積等	・ ・	原本	
205 -4 -1	手紙	中華興業株式会社から大川平三郎殿 中華興業株式会社の創立を目論見候賛 助下され度	・ 2 ・ 19	原本	
205 -4 -2	手紙	中華興業株式会社創立事務所御中 「中華興業株式会社」	・ 2 ・ 19	原本	
205 -4 -3	手紙	荒井泰治、安部幸之助から大川平三郎殿 謹啓春寒料峭の候… 承諾書・委任状	大正 9 ・ 2 ・	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
205 -4 -4	冊子	羽田調帯製造所から大川様 羽田調帯株式会社	・ ・	原本	
205 -4 -5	冊子	羽田調帯製造所から大川様 承諾書	・ ・	原本	
205 -4 -6	冊子	日の出真綿製造予算書	・ ・	原本	
205 -4 -7	冊子	日の出真綿製造予算書甲号・乙号	・ 2 ・ 28	原本	
205 -4 -8	手紙	三俣盛一から大川平三郎様貴下 私の事業…渋沢家の御賛助仰ぎ度…御指 図願ひ度	明治 44 ・ 2 ・ 28	原本	
205 -5 -1	手紙	大日本飛行機株式会社からオ川平三郎様へ 飛行機及び自動車の普及について大日本飛 行機自動車(株)創立に貴台の本会社発起人	9 ・ ・	原本	
205 -5 -2	手紙	大日本飛行機株式会社からオ川平三郎様へ 大日本飛行機自動車株式会社発起人並びに 賛成人現在確定ノ分	9 ・ ・	原本	
205 -5 -3	手紙	大日本飛行機株式会社からオ川平三郎様へ 創立趣意書	9 ・ ・	原本	
205 -5 -4	手紙	大日本飛行機株式会社からオ川平三郎様へ 承諾書	9 ・ ・	原本	
205 -5 -5	手紙	大日本飛行機株式会社からオ川平三郎様へ 本社専属仏人技師履歴並証明状	9 ・ ・	原本	
205 -6 -1	手紙	東京魚市場創立事務所から大川平三郎へ 魚市場問題解決のため印刷物の通り着手…	9 ・ 2 ・ 21	原本	
205 -6 -2	手紙	東京魚市場創立事務所から大川平三郎へ 趣意書	9 ・ 2 ・ 21	原本	
205 -6 -3	手紙	東京魚市場創立事務所から大川平三郎へ 発起承諾書	9 ・ 2 ・ 21	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
205 -6 -4	手紙	東京魚市場創立事務所から大川平三郎へ 委任状	9 ・ 2 ・ 21	原本	
205 -7 -1	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 資本金五拾万円を貳百万円に増加仕候 日本ビロード株式会社 柴田源左衛門	9 ・ 2 ・ 19	原本	
205 -7 -2	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 新株式募集規程 日本ビロード株式会社	9 ・ 2 ・ 19	原本	
205 -7 -3	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 株式申込引受証	9 ・ 2 ・ 19	原本	
205 -7 -4	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 日本ビロード株式会社定款	9 ・ 2 ・ 19	原本	
205 -7 -5	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 貸借対照表	8 ・ 12 ・ 31	原本	
205 -8 -1	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 独逸国の医薬品の輸入安価にな し我国に貢献するための趣意書に賛成されたく	8 ・ 10 ・ 21	原本	
205 -8 -2	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 大陸貿易株式会社設立趣意書	8 ・ 10 ・	原本	
205 -8 -3	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 事業計画の大要(資金・商号・)	・ ・	原本	
205 -8 -4	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 事業計画実施方法	・ ・	原本	
205 -8 -5	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 収支予算書	・ ・	原本	
205 -8 -6	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 定款	・ ・	原本	
205 -8 -7	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 賛成人追加	・ ・	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
205 -8 -8	手紙	貴族院議員米倉昌達・信託商事高木次郎より 大川平三郎へ 葉書 大陸貿易株式会社創立事務所行	・ ・	原本	
205 -9 -1	手紙	国際電気工業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 電話機の需要に応じ国際電気工 業K.K創立し発起人若しくは賛成人に加入下され度	大正 ・ ・	原本	
205 -9 -2	手紙	国際電気工業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 冊子「国際電気工業K.K」	・ ・	原本	
205 -9 -3	手紙	国際電気工業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 承諾書	・ ・	原本	
205 -9 -4	手紙	国際電気工業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 委任状	・ ・	原本	
205 -9 -5	手紙	国際電気工業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 国際電気工業K.K発起人並賛成人	・ ・	原本	
205 -10 -1	手紙	香川株式より大川平三郎へ 熱海宝塚土地K.K計画いたされ資本金参千萬元 にて株御申込下され度	・ ・	原本	
205 -10 -2	手紙	香川株式より大川平三郎へ 熱海宝塚土地株式会社設立趣意書	・ ・	原本	
205 -10 -3	手紙	香川株式より大川平三郎へ 株式申込証	・ ・	原本	
205 -10 -4	手紙	香川株式より大川平三郎へ 発起人引受株数並ニ住所氏名	・ ・	原本	
205 -11 -1	手紙	内田史一より尾高次郎殿へ 錦江水利使用許可願 第壱号 第弍号 第参号 第四号 忠清北道沃川郡ノ新水路開鑿シ…	・ ・	原本	
205 -12 -1	手紙	第2東京石鹼株式会社創立事務所 大川平 三郎殿へ 第2東京石鹼株式会社趣意書(資本金 300万円の第2工場設立・株式御申込下され度)	大正 9 ・ 2 ・ 23	原本	
206 -1 -1	手紙	浅野総一郎氏寿像建設会から大川平三郎へ 浅野総一郎氏寿像建設会趣意書(其ノ外)	大正 10 ・ 9 ・ 5	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
206 -1 -2	手紙	橋本梅太郎から大川平三郎へ 一般会員募集之段取下相成	・ 9 ・ 5	原本	
206 -2 -2	手紙	第三回発明品博覧会々長阪谷芳郎から大川平三郎へ 第三回発明品博覧会醸金御引受被下度	・ 3 ・ 19	原本	
206 -3	手紙	国際平和協会発起人から大川平三郎へ 国際平和協会創立ニ付参加要請	大正 10 ・ 1 ・ 27	原本	返信用はがき
206 -4 -1	手紙	南米企業組合事務所から大川平三郎へ 南米企業組合加入金払込被下度口総会議事録写送付ニ付 議事録写 規約	大正 12 ・ 5 ・ 16	原本	
206 -5	手紙	平和記念東京博覧会々長、協賛会々長より大川平三郎へ 平和記念東京博覧会ノ協賛会組織ニ付援助願フ	大正 10 ・ 10 ・ 11	原本	事業計画申込書
206 -6	手紙	アルメニア難民救済委員会渋沢栄一から大川平三郎へ アルメニア難民救済義捐金醸出要請	大正 11 ・ 9 ・ 8	原本	義捐者名簿
206 -7	手紙外	災害防止協会長内田嘉吉から大川平三郎へ 災害防止協会への寄附要請 趣旨並計画 会則	大正 10 ・ 12 ・ 1	原本	寄附申込書、はがき
206 -8 -1	手紙	内田嘉吉から大川平三郎へ ブラジル企業準備組合ノ件	大正 10 ・ 10 ・ 20	原本	
206 -8 -2	手紙	内田嘉吉から大川平三郎へ ブラジル企業準備組合組織ノ件	大正 10 ・ 11 ・ 12	原本	
206 -8 -3	手紙	山科禮蔵から大川平三郎へ ブラジル企業組合加入ノ件	・ 12 ・ 6	原本	
206 -8 -4	手紙	ブラジル企業準備組合委員長山科禮蔵から大川平三郎へ ブラジル企業ノ件御賛成被下忝ク	大正 11 ・ 6 ・ 23	原本	
206 -8 -5	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 御加入金御払込被下度	大正 11 ・ 7 ・ 8	原本	
206 -8 -6	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 南米視察団送別を兼ね組合員総会を開催致度参集被下度	大正 11 ・ 6 ・ 24	原本	
206 -8 -7	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 当組合総会議事録写御送付申上候	大正 11 ・ 7 ・ 8	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
206 -8 -8	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 新規加入者御勧誘被下度	大正 11・12・12	原本	
206 -8 -9	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 当組合御加入金御払込被下度	大正 11・12・15	原本	
206 -8 -10	手紙	ブラジル企業準備組合から大川平三郎へ 当組合名称変更及規約改正ニ付総会開催仕候	大正 12・4・1	原本	
206 -8 -11	名簿	ブラジル企業準備組合員名簿	大正 10・12・2	原本	
206 -8 -12	名簿	ブラジル企業準備組合員名簿	大正 11・6・30	原本	
206 -8 -13	名簿	発起人賛成人芳名	・ ・	原本	
206 -8 -14	一紙	ブラジル企業準備組合加入承諾書	・ ・	原本	2通
206 -8 -15	手紙	組合成立ノ経過報告及組合員増加ニ関スル件	・ ・	原本	前欠
206 -9 -1	手紙	兵庫県知事有吉忠一から大川平三郎へ 湊川神社境域改修ニ付献金願	大正 11・1・20	原本	
206 -9 -2	縦冊	湊川神社献備録 湊川神社境域改修奉賛会趣意書並ニ規程	慶応 4・4・3 大正 8・6・26	原本	2冊
206 -10	手紙	社会事業協会々長渋谷栄一から大川平三郎へ 社会事業協会賛襄会員加入願	大正 12・3・	原本	
206 -11 -1	手紙	済生会理事長島田剛太郎から大川平三郎へ 寄附金年賦払込未済分払込被下度	大正 8・10・7	原本	寄附金払込調
206 -11 -2	手紙	済生会理事長島田剛太郎から大川平三郎へ 寄附金延滞額払込被下度	大正 9・3・19	原本	寄附金払込調

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
206 -11 -3	手紙	済生会理事長島田剛太郎から大川平三郎へ 寄附金払込方ニ付	大正 9 ・ 9 ・ 24	原本	寄附金払込現況調
206 -11 -4-1	手紙	済生会理事長から大川平三郎へ 寄附金御払込被下度	大正 7 ・ 7 ・	原本	
206 -11 -4-2	一紙	済生会理事長から大川平三郎へ 御寄附金払込調	大正 7 ・ 7 ・	原本	
206 -11 -5-1	一紙	済生会理事長から大川平三郎へ 御寄附金払込期経過ニ付御払込被下度	大正 7 ・ 12 ・ 16	原本	
206 -11 -5-2	一紙	済生会理事長から大川平三郎へ 御寄附金御払込案内	大正 7 ・ 12 ・ 16	原本	
206 -12 -1	手紙	名誉会長伯爵大原重明から大川平三郎へ 明治天皇御聖像奉戴会趣意書	大正 9 ・ 11 ・	原本	理事平澤定次郎宛封筒
206 -12 -2	一紙	名誉会長伯爵大原重明宛 明治天皇御聖像奉戴会申込書	大正 9 ・ ・	原本	印刷写真
206 -12 -3	一紙	大原重明閣下の閲歴	・ ・	原本	振替口座払込票
206 -13	手紙	吉野木材電力(株)主唱発起人中島延太から 大川平三郎へ 山林を会社組織とし木材伐採殖木 電力事業をも為し度御援助賜り度	大正 12 ・ 3 ・ 30	原本	
206 -14	手紙	東京市養育院移転助成会委員より大川平三郎へ 東京市養育院移転ニ付	大正 6 ・ 9 ・	原本	
206 -15	手紙	益田孝・門野幾之進から大川平三郎へ 慶應義塾医学部ニ食養研究所を設置するの件 ニ付	大正 12 ・ 6 ・	原本	
206 -16	手紙	高野山興隆会本部事務所から大川平三郎へ 高野山興隆会設立ニ付寄付金募集致度	明治 35 ・ 9 ・	原本	
206 -17 -1	手紙	大隈重信侯誕生地記念会より大川平三郎へ 大隈重信侯誕生地記念会発起ニ付御賛助被 下度	大正 10 ・ 9 ・ 10	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
206 -17 -2	一紙	申込書	・	原本	
206 -17 -3	手紙	記念会の主旨	・	原本	
206 -17 -4	手紙	大隈重信侯誕生地記念会事業概要	・	原本	
206 -17 -5	手紙	大隈重信侯誕生地記念会規程	・	原本	
206 -17 -6	手紙	大隈侯爵記念事業発起人名簿	・	原本	
206 -18 -1	手紙	女子教育奨励会より大川平三郎 総集会相関候間御来会被下度	明治 23 ・ 6 ・ 18	原本	
206 -18 -2	手紙	女子教育奨励会株金請取証 募集金通知書 領収証	・	原本	
206 -19	手紙	牛島教育協和会より大川平三郎へ 牛島小学校寄附金募集ニ付	明治 34 ・ 10 ・	原本	
206 -20	手紙	盈進会理事長外理事より大川平三郎へ 旧前橋藩士ノ子弟養成ノタメ盈進会組織ニ付御賛 助被成下御入会希望候	明治 35 ・ 10 ・	原本	盈進会会則 入会申込書
206 -21	手紙	日本工業協会より大川平三郎へ 日本工業協会評議員会決議報告及び評議員氏名	明治 35 ・ 6 ・ 18	原本	
206 -22	手紙	東京商業会議所より大川平三郎へ 東京商業会議所経費賦課金納付通知書 明治34年度収支予算書	明治 34 ・ 11 ・ 20	原本	
206 -23 -1	手紙	田中久重外2名より大川平三郎へ 三吉正一君工業家各位ノ為メ倶楽部開始セラレ ントスルニ付助力切望候	明治 34 ・ 11 ・ 27	原本	
206 -23 -2-3	手紙	三吉正一より 料理店いなりや開店披露の案内と披露執向 はがき(返信用)	明治 34 ・ 11 ・ 27	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
206 -24	手紙他	吉野山如意輪寺遺芳会会長侯爵久我通久より 如意輪塔再建ニ付応分ノ喜捨ニ預リ度吉野山如意 輪寺遺芳会趣意書、寄附申込書	明治 35・3・	原本	
206 -25	手紙他	国策研究会より大川平三郎へ 国策研究会を設立致候ニ付ご尽瘁ノ程希望仕候 はがき1枚 国策研究会綱領外	大正 10・10・	原本	
206 -26	手紙他	仁寿生命保険(株)より大川平三郎へ 玉木氏ら三氏祝賀会案内状御移送申上候 及案内状	大正 10・10・12	原本	
206 -27	手紙他	日本貿易協会より大川平三郎へ 会館改築五分利付債券発行ニ付応分ノ金額御引 受被下候様願候 債券発行規定 引受申込書	大正 10・8・15	原本	筆写5枚
206 -28	手紙他	国際連盟協会より大川平三郎へ 国際連盟協会ニ御賛同被下度御入会願上候 協会定款 会員の勧誘 役員名簿外	大正 10・8・13	原本	
206 -29	手紙	日本経済連盟会より大川平三郎へ 会費御払込被下度 金壹百円也	大正 12・5・17	原本	
206 -30	手紙他	華聖頓会議国民連合会実行委代表頭山満外 大川 平三郎へ 華聖頓会議国民連合会運動費応分ノ御 賛助賜り度 経過第2回報告陳述書 英文訳文外	大正 10・12・4 ～ 大正 12・6・9	原本	
206 -31	手紙他	修養団主幹蓮沼門三より大川平三郎へ 賛助員会開催ニ付御来臨賜り度 小冊子2冊 講習会写真5枚外講習会関係	大正 10・9・28	原本	
206 -32	一紙	本所区青年団小梅分団規約	・	原本	
206 -33	手紙	東京市本所区市立小学校高橋校長より田崎様へ 幹事・職員数及授業時間報告	・6・9	原本	
206 -34	一紙	一級有権者(氏名一覧表)	・	原本	
206 -35	封筒	渋沢栄一から大川平三郎へ 封筒のみ	・	原本	
206 -36	名刺	福島県耶麻郡猪苗代町外二ヶ村組合町村長 清水悌五郎 名刺一枚のみ	・	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
207 -1	綴	服部製作所五十嵐小太郎から大川平三郎へ 新工場建設に御同意下さい		原本	
207 -2	手紙	岡崎久次郎から大川平三郎へ 商法152条による払込請求…	2 . 6 . 1	原本	
207 -3 -1	一紙	鹿児島電気株式会社古沢俊次から 大川平三郎へ 当社借入金に付ては…	11 . 7 . 17	原本	
207 -3 -2	一紙	広島水力電気株式会社から大川平三郎へ 株金御払込被下度旨…	明治 31 . 6 . 21	原本	
207 -4 -1	一紙	豊島新聞社から大川平三郎へ 豊島新聞を発行致し…	大正 4 . 2 . 20	原本	
207 -4 -2	一紙	豊島新聞社から大川平三郎へ 賛助員規定	大正 4 . 2 . 20	原本	
207 -5	手紙	鯨ヶ沢電気(株)山口峰三郎から大川平三郎へ 城東電気軌道会社之儀ニ付…	大正 5 . 4 . 11	原本	
207 -6	手紙	帝国蓄電池株式会社岡崎久次郎から大川 平三郎へ 当社株式第三回払込に関し…	大正 12 . 4 . 14	原本	
207 -7	手紙	帝国蓄電池株式会社岡崎久次郎から大川 平三郎へ 第三回株金払込之儀…御失念無く…	大正 12 . 3 . 7	原本	
207 -8 -1	手紙	帝国蓄電池株式会社岡崎久次郎から大川 平三郎へ アルカリ蓄電池研究のため…事業進展資金を…	大正 12 . 2 . 23	原本	
207 -8 -2	手紙	帝国蓄電株式会社から大川平三郎へ 第3回払込金に関し…	大正 12 . 2 . 23	原本	
207 -8 -3	手紙	熊本電気取締役社長赤星典太から大川平 三郎へ 契約書写シ御手許ニ御送り…	大正 11 . 2 . 7	原本	
207 -9	綴	事業費支払及資金供給方案		原本	
207 -10	綴	弘光舎から大川平三郎へ 見積書	明治 34 . 11 . 25	原本	
207 -11	一紙	日本鉄鋼株式会社から大川平三郎へ 御見積書	明治 35 . 2 . 5	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
207 -12	一紙	日本鉄鋼株式会社から大川平三郎へ 御見積書	明治 35 . 2 . 5	原本	
207 -13	綴	事業報告	大正 10 . 1 .	原本	
208	手紙	服部晋から大川平三郎へ 就職依頼	3 . 12 . 1	原本	
209	手紙	常盤龍蔵から大川平三郎へ 東京製絨(株)辞職につき	大正 4 . 10 . 15	原本	
210	手紙	牛島教育協和会会長清水格之亮から大川 平三郎へ 寄附への感謝	大正 4 . 2 . 25	原本	
211	手紙	早稲田大学学長天野為之から大川平三郎へ 御大典記念事業への寄附に対し章牌贈呈候	不詳 . 9 . 25	原本	
212	表	高千穂高等商業学校から大川平三郎へ 財団法人高千穂学校一覧	大正 5 . 11 . 7	原本	
213	手紙	手島工業教育資金募集発起人から 大川平三郎へ 手島工業教育資金募集御賛成被下度…	大正 5 . 12 . 24	原本	
214 -1	手紙	鈴木八朔から大川平三郎へ 娘せつの婚家先半一郎の就職願度	大正 5 . 2 . 29	原本	
214 -2	手紙	鈴木八朔から大川平三郎へ 履歴書 又平半一郎	大正 5 . 2 . 29	原本	
215 -1	手紙	日本婦人白国同情会から大川照子へ ベルギー国救済のため同情会を企て賛助員として 御尽力…	不詳 . .	原本	
215 -2	手紙	日本婦人白国同情会から大川照子殿 白国同情会趣意書	不詳 . .	原本	
216	手紙	法学館長宮地茂平から大川平三郎へ 友人沢田官次郎死去比寡婦孤児のため金十円 御下附願度	大正 5 . 9 . 23	原本	
217	手紙	鉄道保養院津田亀次郎から大川平三郎へ 鉄道保養院増築趣意書	不詳 4 . 9 . 28	原本	
218	手紙	桑博観覧協会から大川平三郎へ 桑博観覧協会趣意書	不詳 4 . .	原本	
219	手紙	名古屋商業学校商友会から大川平三郎殿へ 市立名古屋商業学校式辞	大正 3 . 3 . 15	原本	
220	手紙	日本赤十字社東京支部委員長本所区長 岡田淳司から大川平三郎へ 金壱千円御寄付…	大正 4 . 9 .	原本	
221	手紙	松村雄之進から大川平三郎へ 長谷川四郎氏へ御紹介之件	不詳 5 . 1 . 25	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
222	手紙	イリス商会機械係から大川平三郎へ 大川氏抄紙機特許申請ニ関シ…	不詳 3 . 1 . 20	原本	
223	手紙	植民専門学校校長小松原英太郎から大川平三郎 へ 貴社ニおいて卒業生御採用…	不詳 5 . 12 . 27	原本	
224 -1	手紙	慶応義塾社頭福沢一太郎などから大川平三郎 へ 総合大学として 資金中へ…	大正 5 . 8 .	原本	
224 -2	手紙	慶応義塾医学科化学科設立趣意書	大正 5 . 8 .	原本	
225	手紙	早稲田中学校校長平沼淑郎から大川平三郎へ 早稲田中学校基金募集について	大正 5 . 11 .	原本	
226	手紙	小梅小学校児童後援会長八木補匡から 保護者へ 尋常小学校授業料全廃により…	大正 12 . 4 .	原本	
227	手紙	福岡亀野から大川平三郎へ 各筆源氏物語売却致度御取持被下度	不詳 3 . 12 . 29	原本	プライベート
228	手紙	金井廣次から大川平三郎へ 手紙(お金の無心)	不詳 . .	原本	プライベート
229	手紙	穂積から大川平三郎へ 舌代 大根沢山いただき…	不詳 . 12 . 22	原本	プライベート
230	手紙	王子村役場から大川平三郎へ 衆議院議員選挙資格之義…	明治 23 . 5 . 12	原本	プライベート
231	手紙	魚瀧から大川様 娘ふく御厚を蒙り…歳暮の印迄に粗品呈上仕り…	不詳 . 12 . 29	原本	プライベート
232	冊	清水組本店から大川へ 御書齋床カ下ゲ畳敷込ミ御入費調	大正 3 . 8 . 15	原本	
233	一紙	隣接小学校長総代 祝辞 大川平三郎彰功碑除幕の…	昭和 3 . 3 . 25	原本	
234	一紙	川越市長寺尾規矩郎 祝辞 大川平三郎彰功碑除幕	昭和 3 . 3 . 25	原本	
235	一紙	三芳野尋常高等小学校長加治監太郎 祝辞 大川平三郎彰功碑除幕	昭和 3 . 3 . 25	原本	
236	一紙	隣接町村長総代 祝辞 大川平三郎翁彰功碑除幕式	昭和 3 . 3 . 25	原本	
237	一紙	県会議員総代 市村高彦 祝辞 大川平三郎翁彰功碑除幕式	昭和 3 . 3 . 25	原本	
238	一紙	建設委員長 栗原勝次 祝辞 大川平三郎彰功碑除幕	昭和 3 . 3 . 25	原本	
239	一紙	高済喜久太郎から大川平三郎へ 富士川水力電力会社設立計画について	昭和 3 . 1 . 20	原本	

NO	形式	内容	年・月・日	文書	備考
240	一紙	蒲田善蔵から大川平三郎へ 株式組織変更につき一万株お引受の栄を給り…	不詳 . .	原本	
241	一紙	磐城軽便鉄道KKから大川平三郎へ 磐城軽便鉄道(株)創立の趣意書と株式申込書 印刷出来別冊送付	不詳 4 . 8 . 2	原本	
242	一紙	安場末喜から大川平三郎へ 天草無煙炭の採掘について	不詳 9 . 2 . 19	原本	
243 -1	一紙	日本理化学工芸研究所から大川平三郎へ 日本理化学工芸研究所設立について御援助 を懇願候	大正 4 . 10 . 21	原本	
243 -2	一紙	日本理化学工芸研究所から大川平三郎殿へ 趣旨概要欧州戦乱… (斯学の普及と国産奨励 について応分の御援助を)	大正 4 . 10 . 21	原本	
244	手紙	山内栄作・玉城立太郎から大川平三郎へ 砂糖石油商株について	不詳 . 5 . 7	原本	
245	手紙	市政講究会副会長青山・森村から 大川平三郎へ 懇親のため談話会日本倶楽部にて開候	不詳 5 . 10 . 3	原本	
246	手紙	東洋製鉄株式会社中野から大川平三郎へ 東洋製鉄会社発起人御承諾…五百株 二千五百万円	不詳 5 . 9 . 24	原本	
247 -1	手紙	第一銀行から大川平三郎へ 第二回国庫債券発行規定要領	明治 37 . 5 . 2	原本	
247 -2	手紙	第一銀行から大川平三郎へ 第二回募集国庫債券応募申込書	明治 37 . 5 . 2	原本	
248 -1	手紙	帝国興信所創立事務所から大川平三郎へ 帝国興信所創立につき株式御引受成られ度…	不詳 . .	原本	
248 -2	手紙	帝国興信所創立事務所から大川平三郎へ 株式会社帝国興信所定款	不詳 . .	原本	
248 -3	手紙	帝国興信所創立事務所から大川平三郎へ 株式申込書	不詳 . .	原本	
249	手紙	甲府村松甚蔵から大川平三郎へ 北都留郡小金沢山林を法人組織にするため相 談役に推薦したい…	不詳 9 . 2 . 4	原本	
250 -1	手紙	小山温から大川平三郎へ 北海道開墾株式会社設立の企図につき…	大正 9 . 2 . 22	原本	
250 -2	手紙	発起人一同から大川平三郎へ 北海道開墾株式会社設立につき賛助賜り度…	大正 9 . 3 . 10	原本	
251	手紙	木村平右衛門から大川平三郎へ 日本紡績分工場設立につき水力電力御使用願度	不詳 5 . 10 . 10	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
252	手紙	南洋製糖(株)創立事務所谷崎安太郎から 大川平三郎へ 琉球製糖(株)創立ノ義ニ付	不詳 6 . 2 . 6	原本	
253	手紙	天狗岩金山鉱業所財部甚吾・平野一郎から 大川平三郎へ 天狗岩金山と共同経営ニ付	昭和 11 . 2 . 14	原本	
254	手紙	塩水港製糖拓殖(株)荒井泰治から 大川平三郎へ 新事業計画仕度ニ付発起人 又ハ賛成人に御加名願度	大正 8 . 12 . 16	原本	
255	手紙	松村甚蔵から大川平三郎へ 山林事業ニ付発起株御快諾被成下度	不詳 9 . 2 . 14	原本	
256	手紙	大庭仙三郎から大川平三郎へ 東京出張所設置之必要ニ付御教示願度…	不詳 . 12 . 10	原本	
257	推薦状	府会議員改選執行相成候ニ付	不詳 . .	原本	
258	手紙	東京魁新聞社社長立川芳から平三郎へ 年々吉例之紙上之名刺交換会を催し度ニ付	大正 4 . 12 .	原本	
259	手紙	京都信託株式会社から大川平三郎へ 使用人御入用之節は人格学識確實ナル人物ヲ 選択致シ…	不詳 . 8 . 9	原本	
260	手紙	キシライト(株)発起人総代から大川平三郎へ キシライト株式会社ノ創立ヲ計画致シ候ニ付御 賛同…	大正 9 . 2 . 28	原本	申込書 はがき
261	手紙	株式会社肥後銀行から大川平三郎へ 国庫債券の募集ニ付弊店取扱ノ便利ヲ計リ可申…	明治 37 . 5 .	原本	
262	手紙	台湾銅鑛湾輕鉄会社秋山善一から 大川平三郎へ 創立当時種々なる非難中傷も有之候ひしが…	不詳 5 . 12 . 2	原本	
263	手紙	亜細亜殖産株式会社創立事務所荒井泰治、 安部幸之助から大川平三郎へ 会社創立の発起人会を開催するにあたって…	大正 9 . 1 . 9	原本	
264	手紙	和田格太郎から大川平三郎へ ゴム会社去就之義…	不詳 . 1 . 初 4	原本	
265	手紙	大日本開墾株式会社創立委員長馬越恭平 から大川平三郎へ 熊本県八代郡ニ大日本開墾株式会社創立致し…	不詳 9 . 2 . 28	原本	
266	手紙	中央実業界社社主山口葛から大川平三郎へ 営業開始運動資金の一助として何程か御寄贈成 被下度…	大正 5 . 4 . 1	原本	
-1					

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
266 -2	手紙	中央実業界社社主山口蕨から大川平三郎へ 野田銚子の醸造元より最上醤油を持ち来りて…	大正 5 . 4 . 1	原本	
266 -3	綴	中央実業界社社主山口蕨から大川平三郎へ 営業部開始運動資金 特別寄付帳	大正 5 . 4 . 1	原本	
267 -1	手紙	大東京社松宮春一郎、加藤政司郎から大川 平三郎へ 雑誌「大東京」創刊の企図…	大正 5 . 10 .	原本	
267 -2	一紙	雑誌「大東京」創刊の趣旨	大正 5 . 10 .	原本	
267 -3	一紙	「大東京」要項	. .	原本	
268	一紙	東京運河土地株式会社尾高次郎から 大川平三郎へ 株式御引受被成下度…	大正 8 . 10 .	原本	
269	手紙	蔵内次郎作、錢慕韓から大川平三郎へ 日支合弁の東亜証券商品信託(株)…株式を 御紹介…	大正 9 . 2 .	原本	
270 -1	手紙	東京区裁判所執達吏代理伊藤龍平から 加島快三へ 通知書	大正 3 . 5 . 30	原本	
270 -2	綴	代理人高窪喜八郎から東京区裁判所執達吏 諏訪善次へ 先権株式競売申請書	大正 3 . 5 . 23	原本	
271	手紙	出羽石油株式会社創立事務所から大川 平三郎へ 貴下の御加入を奉懇願…	大正 5 . 11 . 23	原本	
272	一紙	日本精油工業株式会社発起人から 大川平三郎へ 思召ノ株数御引受被成下度…	大正 4 . 6 .	原本	
273	一紙	英国ホキスパーホーン会社日本総代理店輸出 入商石川雄吉商店から大川平三郎へ 英国製低声通話器代価表ほか	不詳 . .	原本	
274	手紙	中華綿業株式会社創立事務所から 大川平三郎へ 中華綿業株式会社の設立目論見…	大正 9 . 3 .	原本	
275	一紙	ライジングサン石油株式会社東京出張所から 大川平三郎へ 揮発油広告	大正 4 . .	原本	
276 -1 -1	手紙	瀧沢吉三郎から大川平三郎へ 南洋殖産会社の件	大正 9 . 12 . 25	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
276 -1 -2	綴	南洋殖産株式会社事業説明書	. .	原本	
276 -2 -1	手紙	齋藤新太郎から大川平三郎へ 朝鮮鴨緑江水力発電近くの亜鉛鉱山ニ関する調 査計画書…	大正 5 . 5 . 20	原本	
276 -2 -2	冊紙	朝鮮総督立石技師調書 検徳鉱山調査書	. .	原本	
276 -2 -3	冊紙	大阪亜鉛株式会社佐納技師調書 検徳鉱山調査書	大正 7 . 9 .	原本	
276 -2 -4	冊紙	検徳鉱山調査書並計画書	. .	原本	
276 -2 -5	冊紙	地図 検徳鉱山交通図ほか3枚	. .	原本	
276 -3	手紙	醋酸会社加藤昇一郎から大川平三郎へ 酒類防腐素製造株式会社の株式御希望も候ハシ	大正 7 . 4 . 17	原本	
276 -4	手紙	日本印刷株式会社発企人総代鶴沢宇八から 大川平三郎へ 印刷会社ヲ発企御賛助ヲ得度…	大正 10 . 7 .	原本	
276 -5	綴	日本起業銀行定款	. .	原本	
276 -6	綴	日本燃料節約供給株式会社創立事務所 設立趣意書	大正 9 . 4 .	原本	
276 -7 -1	手紙	創立委員長窪田四郎から大川平三郎へ 朝日海上保険株式会社の創立に御助力…	大正 7 . 6 .	原本	
276 -7 -2	冊	朝日海上保険株式会社創立事務所 朝日海上保険株式会社目論見書収支予算、定款	. .	原本	
276 -8 -1	一紙	帝国自動車保護協会から大川平三郎へ 帝国自動車商工株式会社設立趣意書の冊紙 郵送…	大正 11 . 9 . 14	原本	
276 -8 -2	一紙	帝国自動車商工株式会社定款	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文 書	備 考
276 -9 -1	一紙	東京米穀商品取引所内指田義雄から大川平三郎へ 株式募集中に有之…	大正 10 . 9 .	原本	
276 -9 -2	一紙	株式申込証	. .	原本	
276 -9 -3	一紙	賛成人氏名	大正 10 . 9 . 20	原本	
276 -10	手紙	帝国飛行協会会頭大隈重信から 帝国飛行協会事業予定立案致し…	大正 7 . 6 . 28	原本	
276 -11	手紙	創立委員長 柴原和から大川平三郎へ 自動車株式会社創設の計画致…株式御引受…	明治 35 . 12 . 10	原本	
276 -12 -1	手紙	白石元治郎から大川平三郎へ ボーキサイトに関する趣意書及び予算書草案 御送付…	大正 2 . 3 . 3	原本	
276 -12 -2	冊	東洋窒素肥料会社利益計算書	. .	原本	
276 -12 -3	手紙	東洋窒素肥料株式会社創立趣意書	大正 2 . 3 . 1	原本	
276 -13	一紙	現代公論社社長 佐藤亮太郎から 大川平三郎へ 7月1日を以て創刊致候御賛助相仰ぎ度…	大正 10 . .	原本	
276 -14	冊	自由通信社創立事務所から大川平三郎へ 株式会社自由通信社 趣意書目論見書その他	. .	原本	
276 -15	冊	東京運河土地株式会社 創立趣意書その他	大正 8 . 7 . 4	原本	
276 -16 -1	冊	吉川浩から 鉞力事業ニ関シ外国ノ契約案文 英文もアリ	大正 11 . 10 .	原本	
276 -16 -2	冊	鍍錫工場計画書	. .	原本	
277 -1 -1	手紙	川西監査役辞任に関スル件 (川西監査役辞任につき委任状捺印、返送くださ 度)	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
277 -1 -2	手紙	高田商会池田善四郎より大川平三郎殿へ 宮城電気鉄道会社発起につき株式引受願いたい	大正 11 . 4 . 6	原本	
277 -1 -3	手紙	株式引受証	. .	原本	
277 -1 -4	手紙	重役会御通知 鶴見臨港鉄道K. K	大正 11 . 2 . 19	原本	
277 -2 -1	手紙	(裏書)静岡市鷹匠町1丁目71番静岡電気鉄道 K. K電車改良及配電設備ニ就テ(木造車両ハ雨も り修理は絶望 送電線電圧変更は輸送増加に対シ…)	. .	原本	
277 -3 -1	手紙	自愛知県南信楽郡設楽村大字大海 至静岡県磐田郡浦川村大字川合 馬車鉄道建設工費概算	. .	原本	
277 -4	手紙	神奈川県湯河原温泉天野屋旅館から 朝鉄自動車興業会社設立案	. .	原本	
277 -5 -1	手紙	京城府南山町2丁目27番地大住文次郎から 東京市本所向島小梅町大川平三郎様へ 森林鉄道会社設立に附御祝	大正 8 . 10 . 14	原本	
277 -5 -2	手紙	説明書 緒言 株式募集に当たり創立に関する説明書	. .	原本	
277 -5 -3	手紙	京釜鉄道株式会社第二回株式募集	. .	原本	
277 -5 -4	手紙	京釜鉄道株式会社募集申込証	. .	原本	
277 -5 -5	手紙	京釜鉄道ノ利益	. .	原本	
277 -5 -6	手紙	京釜鉄道合同契約	. .	原本	
277 -5 -7	手紙	京釜鉄道株式会社定款	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
277 -5 -8	手紙	外国ニ於テ鉄道敷設スル帝国会社ニ関スル法律	. .	原本	
277 -5 -9	手紙	地図 附東洋鉄道線路略図	. .	原本	
278 -1	図面	特許第20730号(炭化物ヨリ窒素化合物ヲ製造 スル方法)等 青図面6枚	. .	原本	
278 -2 -1	手紙 契約書	尾崎氏との新契約書送付仕候 契約書	明治 28 . 12 . 24 明治 28 . 11 . 26	原本	
278 -2 -2	手紙	大川平三郎より宮崎道興へ 尾崎伊兵衛石油販売特約ノ件ニ付御厚礼申上候	. 12 . 30	原本	
278 -2 -3	手紙	浅野石油部販売掛より大川平三郎へ 建直御訂正相成間敷哉歎願候	明治 28 . 1 . 14	原本	
278 -2 -4	手紙	大川平三郎より棚瀬三郎へ 直違いノ趣ニ付	. 1 . 15	原本	
278 -2 -5	表	尾崎伊兵エ様引取未済内訳表	明治 28 . 4 . 25	原本	
278 -2 -6	手紙	尾崎氏残荷員数及単価ニ付別紙御一覽被下度	明治 28 . 4 . 26	原本	
278 -3	綴	農商務省鉱山局から加藤為二郎へ 長州鉱山鉱床調査報告書写綴分析報告書 附図2枚	大正 元 . 12 . 2	原本	
278 -4	一紙	第二回報告書(台湾倶楽部)	大正 3 . 7 . 22	原本	
278 -5	綴	浅野良三から重役各位 桑港出張所経費節減ニ関スル報告	大正 10 . 9 .	原本	
278 -6	一紙	東京湾埋立株式会社から 株主総会決定事項通知	大正 10 . 12 . 27	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
278 -7	冊	東京電力株式会社 株主総会後松永副社長説明演説ノ大要 東京電力(株)施設一覧図	大正 15 . .	原本	
278 -8 -1	綴	7月諸雑費明細書	自 . 7 . 1 至 . . 15	原本	
278 -8 -2	綴	7月諸雑費明細書	自 . 7 . 16 至 . . 31	原本	
278 -8 -3	綴	6月中諸入費明細書	自 . 6 . 1 至 . . 15	原本	
278 -8 -4	綴	6月諸入費明細書	自 . 6 . 15 至 . . 30	原本	
278 -8 -5	綴	出納報告5月6月7月路費明細書	原本	
278 -8 -6	綴	記 会社立替金高出納報告 6月諸雑費明細書	原本	
278 -8 -7	綴	入金控	原本	
278 -8 -8	一紙	出納明細書	原本	
278 -8 -9	一紙	会社ヨリ金員借用記	原本	
279 -1 -1	冊	日本工業倶楽部から大川平三郎へ 関税率改正ニ関スル請願書	大正 11 . 2 .	原本	
279 -1 -2	冊	日本工業倶楽部から大川平三郎へ 本邦工業緊急救済ニ関スル請願書	大正 11 . 2 .	原本	
279 -2	はがき	工業談話会から大川平三郎へ 福岡健良君市議員ニ当選セラレタルニ付…	明治 32 . 6 . 16	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
279 -3	冊	西澤吉治から大川平三郎へ 臨時沿黒龍政府決議書 ヴラヂウオストック市	1921 . 10 . 24	原本	
279 -4	一紙	第67回帝国議会衆議員鉄の輸入税ニ関スル 法律案	昭和 10 . 3 . 15	原本	
279 -5 -1	冊	浅野総一郎、大川平三郎外8名から内務大臣 床次竹二郎へ 神奈川県知事宛ノ通牒水道敷設ニ関スル件	大正 10 . 1 . 28	原本	
279 -5 -2	冊	水道計画説明書	. .	原本	
279 -5 -3	冊	工事費明細書	. .	原本	
279 -5 -4	冊	収支計画書	. .	原本	
279 -6	冊	本所区々会議員選挙人名簿	大正 7 . 1 .	原本	
279 -7	一紙	第拾期事業報告 川越厚生信用組合	大正 11 . 4 .	原本	
280 -1	冊子	不動産の葉	. .	原本	
280 -2	冊子	大正名家録	. .	原本	
280 -3	冊子	タクマ式汽罐	. .	原本	
280 -4	冊子	ダンロップ自動車タイヤ及附属品定価表	. .	原本	
281 -1	一紙	渋澤子爵陞爵祝賀会次第書	大正 9 . 9 . 29	原本	
281 -2	一紙	保知清吉外1870名から内閣総理大臣 伯爵山本権兵衛 権太漁業制度改正請願書並要旨 権太民会	大正 2 . 3 . 17	原本	
281 -3 -1	一紙	関 臯作 青山学校ノ設備ノ完全ト校舍改築ノ必要を認め…	. .	原本	
281 -3 -2	一紙	私立素山学校 素山小学校寄附画発売趣意書	大正 3 . 12 .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
281 -4 -1	手紙	東京吾妻商会から大阪浪花商会へ 工場の汽罐に故障生じ御注文の品御猶予願度…	明治 45 . 5 . 6	原本	
281 -4 -2	手紙	大阪浪花商会から東京吾妻商会へ 注文一と先づ取消申候	明治 45 . 5 . 8	原本	
281 -5	手紙	台湾勸業共進会協賛会長桜井鉄太郎から 勸業共進会ヲ台北ニ開催セラル事ト相成…	大正 5 . 3 . 1	原本	
281 -6	綴	岡見道樹 履歴書	明治 31 . 2 . 20	原本	
281 -7	一紙	東京鉱山監督署から関経雄へ 分析報告書 三通 373号374号375号	明治 45 . 5 . 23	原本	
281 -8 -1	手紙	東京地下鉄道株式会社から大川平三郎へ 重役会ニ於ケル決議及ヒ報告事項並ニ申合事項	大正 11 . 2 . 23	原本	
281 -8 -2	冊	マドリッド市地下鉄道視察報告	大正 10 . 8 . 24	原本	
281 -8 -3	冊	地勢考 愛宕下 日比谷 丸の内附近 浅草 吉原附近	. .	原本	
281 -8 -4	冊	収支概算書	. .	原本	
281 -9 -1	一紙	第百国立銀行から大川平三郎様 当座貸借利息計算済につき入金依頼	明治 31 . 6 . 22	原本	
281 -9 -2	一紙	第1銀行から大川平三郎様 貸越金利息日歩百円につき金参銭式厘之割 の通知	. .	原本	
281 -9 -3	一紙	組合会計惣代から 隆勝院晴岳道栄清浄大居士香典受納金	大正 11 . 8 . 29	原本	
281 -10	一紙	日本羅甸亜米利加協会規則	. .	原本	
281 -11	一紙	嶺漁業権ニ対スル補償金	大正 10 . 1 . 5	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
281 -12	一紙	議案 本社所在地移転ノ件 同文二通	. .	原本	
281 -13	一紙	負債ノ生ジタル起因ヲ取調候概略	明治 24 . . 25 . . 26 . .	原本	
281 -14	一紙	大川平三郎から東京住宅(株) 賛成人承諾書(株式引受)	大正 8 . 7 . 23	原本	
282	手紙	大川平三郎より 三芳野村前村長栗原勝治君県会議員選出ニ付 推薦状	昭和 3 . 1 .	S04 14	
283	冊	月次決算報告	明治 34 . 8 末から 明治 44 . 2 末	原本	
284 -1	冊	日本チタニウム株式会社事業説明書ほか	. .	原本	
284 -2	手紙	小林源一郎、木下重太郎から大川平三郎、 田中栄八郎へ 電灯事件県庁許可相成…	. 2 . 28	原本	
284 -3	一紙	進潤吉から大川老兄へ 飯田電灯之儀(岡本氏再出張ニ付御心添願上候)	. 4 . 26	原本	
284 -4	手紙	木下重太郎から大川平三郎へ 電灯会社設立請願書ニ付	. 11 . 11	原本	
284 -5	地図	東京電力(株)送電線路一覽図	上書ニ 明治 36 . 2 . 19	原本	
284 -6 -1	一紙	横山方男爵本多政以行 大日本煙草製造株式会社発起趣意書	明治 33 . 3 .	原本	
284 -7 -1	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第十二回通常株主総会開会ニ付	明治 28 . 12 . 20	原本	
284 -7 -2	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 本会社株金第二回払込ニ付	明治 29 . 2 . 29	原本	
284 -7 -3	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第二回株金払込無之ニ付	明治 29 . 4 . 1	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -4	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株金払込無之ニ付猶念ノ為申上候	明治 29 . 4 . 8	原本	
284 -7 -5	領収証	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株金延滞23日間分	明治 29 . 4 . 23	原本	
284 -7 -6	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株主相談会相開候間出席相成度	. 5 . 13	原本	
284 -7 -7	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第十三回通常株主総会開会通知	明治 29 . 6 . 25	原本	
284 -7 -8	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ " 配当金御渡可申	明治 29 . 6 . 25	原本	
284 -7 -9	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第十四回通常株主総会開会通知	明治 29 . 12 . 20	原本	
284 -7 -10	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第十五回通常株主総会通知	明治 30 . 6 . 20	原本	
284 -7 -11	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 専務取締役宏虎童氏就任ニ付	明治 31 . 10 . 10	原本	
284 -7 -12	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定式株主総会通知(転居付箋付)	明治 31 . 12 . 26	原本	
284 -7 -13	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 貴殿御住所之儀ニ付	明治 32 . 6 . 19	原本	
284 -7 -14	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株金払込ニ付催告	明治 34 . 12 . 5	原本	
284 -7 -15	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 当期株金払込ニ付	明治 35 . 5 . 12	原本	
284 -7 -16	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会開会日時延期通知書	明治 35 . 6 . 5	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -17	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会相開ニ付	明治 35 . 6 . 28	原本	往復はがき(往)
284 -7 -17	はがき	大川平三郎から品川電灯(株)へ 委任状	明治 35 . .	原本	往復はがき(復)
284 -7 -18	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株主協議会前打合致度来社願う	明治 35 . 7 . 7	原本	
284 -7 -19	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 会合ノ時刻改正ニ付	. 7 . 12	原本	
284 -7 -20	はがき	品川電灯清算人から大川平三郎へ 当社清算事務取扱ニ付	明治 35 . 10 .	原本	
284 -7 -21	手紙	大川平三郎から品川電灯(株)へ 住所ノ儀ニ付	. 6 . 16	原本	No284-7-13関連
284 -7 -22	手紙	品川電灯(株)清算人から大川平三郎へ 当社解散ニ付貴殿御高配深謝粗品贈呈	. .	原本	
284 -7 -23	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金払込ニ付	明治 30 . 6 . 25	原本	
284 -7 -24	手紙	品川電灯(株)から株主各位 取締役改撰ニ付	明治 30 . 7 .	原本	
284 -7 -25	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金第三回払込ニ付	明治 30 . 10 . 5	原本	
284 -7 -26	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金第三回払込ニ付	明治 30 . 11 . 8	原本	
284 -7 -27	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金払込ニ付催告申上候也	明治 30 . 11 . 16	原本	
284 -7 -28	手紙	品川電灯(株)から 通常株主総会后臨時総会相開ニ付	明治 30 . 12 . 25	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -29	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金第四回払込ニ付	明治 31 . 1 . 10	原本	
284 -7 -30	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株金払込無之ニ付	明治 31 . 2 . 1	原本	
284 -7 -31	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株金新旧共払込相成度	明治 31 . 3 . 10	原本	
284 -7 -32	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新旧株金払込重テ通知候	明治 31 . 5 . 15	原本	
284 -7 -33	手紙	品川電灯(株)から 通常株主総会開会ニ付	明治 31 . 6 . 26	原本	
284 -7 -34	表	品川電灯(株)から 灯数調	明治 31 . 6 . 30	原本	
284 -7 -35	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 会社事務所一棟焼失通知	明治 31 . 8 . 30	原本	
284 -7 -36	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株主名簿焼失ニ付	明治 31 . 9 . 4	原本	
284 -7 -37	報告書	品川電灯(株)から 事務所一棟焼失ニ付	明治 31 . 9 .	原本	
284 -7 -38	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 当社四万円強ノ欠損アル事ニ付	明治 32 . 5 . 24	原本	
284 -7 -39	綴	品川電灯(株)から大川平三郎へ 臨時総会資料	明治 32 . 5 . 25	原本	
284 -7 -40	通知書	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株主総会通知	明治 32 . 6 . 17	原本	
284 -7 -41	はがき	品川電灯(株)から大川平三郎へ 臨時総会決議事項通知	明治 32 . 6 .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -42	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 通常臨時総会ニ於テ決議事項通知	明治 32 . 7 .	原本	
284 -7 -43	綴	品川電灯株式会社定款	明治 32 . 7 . 8	原本	
284 -7 -44	(通知書)	品川電灯(株)から大川平三郎へ 新株券引換交付ニ付	明治 32 . 9 .	原本	
284 -7 -45	一紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株券引換渡証書	明治 32 . 10 . 2	原本	
284 -7 -46	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第21回定時総会相開クニ付	明治 33 . 6 . 25	原本	
284 -7 -47	手紙	広島水力電気(株)から大川平三郎へ 定時総会ヲ開クニ付	明治 33 . 7 . 7	原本	
284 -7 -48	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会ニ於ケル決議事項通知	明治 33 . 7 . 11	原本	
284 -7 -49	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会相開クニ付	明治 33 . 12 . 26	原本	
284 -7 -50	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会決議事項通知候	明治 34 . 1 . 12	原本	
284 -7 -51	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 当社株金払込ニ付	明治 34 . 3 . 7	原本	
284 -7 -52	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会并臨時総会開会通知	明治 34 . 6 . 27	原本	
284 -7 -53	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会并臨時総会決議事項通知	明治 34 . 7 . 12	原本	
284 -7 -54	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 株金払込無キニ付催告候	明治 34 . 11 . 16	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -55	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第24回定時総会開会通知書	明治 34 . 12 . 26	原本	
284 -7 -56	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 第24回定時総会決議御承知被下度	明治 35 . 1 . 11	原本	
284 -7 -57	一紙	委任状 品川電灯株式会社株主大川平三郎	明治 35 . .	原本	
284 -7 -58	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時総会延期及臨時総会開会通知書	明治 35 . 7 . 16	原本	
284 -7 -59	手紙	品川電灯(株)から大川平三郎へ 定時、臨時総会決議ニ付通知	明治 35 . 7 . 30	原本	
284 -7 -60	一紙	委任状 品川電灯(株)株主大川平三郎	明治 35 . 7 .	原本	
284 -7 -61	手紙	品川電灯(株)清算人から大川平三郎へ 当清算事務所ニ於テ株主総会開クニ付	明治 35 . 8 . 7	原本	
284 -7 -62	綴	貸借対照表 品川電灯(株)	. .	原本	
284 -7 -63	断片2枚	貸借対照表 三十一年度上半期損益勘定書	. .	原本	品川電灯(株) 用箋
284 -7 -64	断片1枚	明治34年7月11日 株主臨時総会議案	. .	原本	
284 -7 -65	断片1枚	品川電灯(株) 株主協議会協議事項	明治 34 . 8 .	原本	
284 -7 -66	断片1枚	品川電灯(株) 臨時総会ニ付 株主へ通知	明治 35 . 7 .	原本	
284 -7 -67	断片2枚	甲号 委員査定案 乙号 現在ヨリ将来へ拡張工事	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -7 -68	一紙	品川電灯(株) 委任状	明治 30 . .	原本	2通
284 -7 -69	一紙	品川電灯株主 委任状	. .	原本	
284 -7 -70	封筒他	印鑑カード1枚 株式記入用紙1枚 封筒一枚	. .	原本	用紙、カード
284 -8 -1	一紙	東京印刷株式会社書類	明治 36 . 2 . 19	原本	
284 -8 -2	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 創業総会ニ於テ取締役並ニ監査役撰挙…	明治 29 . 5 . 16	原本	
284 -8 -3	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 一株ニ付金拾弍円五拾銭つゞ御払込被下…	明治 29 . 5 . 16	原本	
284 -8 -4	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 臨時総会相関キ別記議案ニ付御決議相願度…	明治 29 . 6 . 1	原本	
284 -8 -5	冊	東京印刷株式会社定款 臨時株主総会議事録	明治 29 . 6 . 16	原本	
284 -8 -6	一紙	東京印刷株式会社から 通常総会后臨時総会開会…	明治 29 . 12 . 31	原本	
284 -8 -7	一紙	臨時会議案	. .	原本	
284 -8 -8	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 株金払込ノ義老株ニ付…	明治 30 . 5 . 19	原本	
284 -8 -9	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 通常総会后臨時総会開会…	明治 30 . 7 . 1	原本	
284 -8 -10	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 株金払込之義…	明治 30 . 7 . 5	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -8 -11	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 株金払込之義…	明治 31 . 1 . 4	原本	
284 -8 -12	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 株金払込之義…	明治 31 . 5 . 18	原本	
284 -8 -13	一紙	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 通常総会に引続き監査役ノ改撰相行ヒ…	明治 31 . 6 . 30	原本	
284 -8 -14	一紙	東京印刷株式会社 監査役改選ニ付被選権ヲ有スル株主名簿	. .	原本	
284 -8 -15	はがき	東京印刷株式会社から大川平三郎へ 五月十八日付御通知…払込金ノ義…	明治 31 . 7 . 4	原本	
284 -9 -1	冊子	苗栗製糖株式会社増資趣意書	. .	原本	
284 -10 -1	一紙	拝啓余寒之段益御清適奉賀候 (電灯事業出願之件本日県庁許可相成候)	. 2 . 6	原本	
284 -10 -2	一紙	拝啓陳ハ過日御話有之飯田電灯ノ件 (飯田電灯之件収支予算書有之1燈平均八十銭)	. 3 . 16	原本	
284 -10 -3	一紙	飯田電灯株式会社着手順序の事	. .	原本	
284 -10 -4	冊子	拾六燭光式千灯ニ対スル予算概略	. .	原本	
284 -11	地図	台湾島地図	. .	原本	
284 -12 -1	綴	敷島製糖株式会社 事業概要設計及び説明定款	. .	原本	
284 -12 -2	綴	敷島製糖株式会社 創立目論見書摘要	. .	原本	

NO	形 式	内 容	年・月・日	文書	備 考
284 -13 -2	電報	タナカより シンチクセイトウヲガツペイセヌカ	. .	原本	
284 -14	封筒のみ		. .	原本	
285	手紙	尾高新五郎～大川平雄へ 御預り金御返納方につき	. 10 . 14	原本	
286	綴	大川育英会々友から高田良平へ 高田良平が埼玉めざまし新聞に大川育英会のこと を悪意をもって掲載したことへの抗議文	. .	原本	
287	綴	大川平三郎から三芳野村会議員へ 三芳野村会議員諸君へ	昭和 2 . 3 . 26	コピー	
288	手紙	大河戸源三から村会議員各区長外各位へ 荒川上流河川改修工事促進ニ付内務省へ 陳情書提出致度	大正 11 . 3 .		大河戸昭夫家文書 No. 1483
289	綴	盆供米受納帳 勝光寺 (大川平三郎44名分)	明治 33 . 7 . 1		大河戸昭夫家文書 No. 1486
290 -1	手紙	河川築堤工事内務省設計通り施行相成度 陳情書提出ニ付き	大正 10 . 11 . 15		大河戸昭夫家文書 No. 1496
290 -2	一紙	陳情書	大正 10 . 11 .		大河戸昭夫家文書 No. 1496
291	手紙	大川平三郎から大河戸源三へ 築堤願書ノ件ニ付来月帰京ノ上御相談可申	大正 10 . 10 . 27		大河戸昭夫家文書 No. 1500
292	手紙	続木[]から大川閑人へ 近々内ニ参堂仕り度	明治 27 . 8 . 1		大河戸昭夫家文書 No. 1551

大川平三郎文書目録

発行日 平成21年12月

発行所 坂戸市仲町1-23
坂戸市立図書館

※ 大川平三郎文書目録は、図書館ホームページでも閲覧できます。